滿洲日報 夕刊 五月四日
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

南京政府が愈よけふ治廢を一方的に宣言

英公使讓步拒絶の結果

【南京四日發至急報】イギリス公使ランプソン氏は外交部長王正廷氏の要求により本日午前九時王氏と會見したが本國政府の回訓未着を理由として法權交渉讓步を拒絶し英支交渉は決裂した、外交部はこの結果本日午後四時英米佛との交渉停頓聲明と一方的治外法權撤廢宣言を發することゝなつた

在支外人に對する訴訟事件施行條例

二日立法院で可決

【上海三日發】昨日立法院で可決した在支外人に對する訴訟事件施行條例左の如し

一、外人は支那各級法院の管轄を受くべし
二、本令にいふ外人とは民國十八年十二月二十一日に領事裁判權を享有したる各國民を指す
三、東三省特別區地方法院、奉天、天津、青島、上海、厦門、漢口、福州、廣東及高等法院内に專門法廷を設け外人を被告とする民刑事訴訟事件を處理す
四、右專門法廷長は法院長兼任す
五、第三條の法院の管轄區域以外に發生せる訴訟事件被告外人は書面を以つて右法院の審理を要求するを得
六、專門法廷に法律顧問若干を置く、顧問は法廷に對し意見を陳述し得但し判決には干與するを得ず
七、犯罪又は嫌疑により逮捕拘引されたる外人は即時法院の審理に移さるべく拘禁留置時間は二十四時間を超えるを許さず
八、外人が原被告事件の仲裁和解は一方又は双方の申請により訴訟を取消す事を認む、但し公共秩序紊亂風俗壞亂はこの限りにあらず
九、外人訴訟事件には支那人、外人の辯護士若しくは代理人辯護人を用ゐるを得
十、外人違警罪者に對し警察機關は十五元以下の罰金處罰をなすを得、但し再犯者はこの限りにあらず、又罰金を五日以内に完納せざる者は一元に替へるに一日の拘留を以つてす
十一、外人監禁拘留書は司法行政部命令を以つて指定す
十二、本條令施行期日は國民政府命令を以つてこれを定む

廣東派の通電は誤解に基く

中央監察委員會議

【南京四日發】國民政府發表林森氏、廣東派四監察委員が發した蔣介石氏彈劾通電に對し蔣介石氏は中央執監委員全體會議に右通電の掲げた蔣介石氏の六罪狀の有無調査を命じた、中央監察委員緊急會議は協議の結果蔣介石氏にその罪狀なしと報告すると共に委員會の名を以て林森氏等四名に對し胡漢民氏に對する件は誤解に基くもので今回の國民會議で誤解を一掃し孫總理の遺志を實現すべきを以つて協力されたしと打電した、又吳鐵城氏は古應芬氏に宛私信を以て胡漢民氏は國民政府委員を辭したゝ黨員として中央黨部の幹部である、只病氣のため一切面會を避けてゐると通じた

遼寧省三市に市黨部設置

遼寧省黨部では五月下旬までに瀋陽、營口、安東の三市に市黨部を組織する方針で準備を進めつゝある黨部としては特に對日關係の深い地方に黨部を開設し宣傳戰により排日行動を執らうとするにあると【奉天電話】

陸軍三長官會議

五月一日から三日間永田町の陸相官邸に南陸相、金谷參謀總長、武藤教育總監の三長官出席の下に陸軍改革に關する大綱を決定するため三長官會議を開催した。寫眞は陸相官邸にて右から武藤教育總監、南陸相、金谷參謀總長

辭任の意思無し

けさ入京の齋藤總督語る

【東京特電四日發】齋藤朝鮮總督は今朝八時半東京驛着の列車で入京したが五日中には齋藤總督と拓相及び若槻首相との會見が行はれ進退に關する何分の決定を爲すのでないかとの觀測が有力に行はれてをり一方宇垣大將派は早くも同大將を後任に擬し暗中飛躍を開始してゐる、總督は車中左の如く語つた

自分の上京について種々臆測する者もあるが自分は辭意を有してゐない、昭和製鋼所問題については仙石總裁が上京中だから近く決定することゝ思ふが多獅島の築港はこの問題には關係なく總督府として以前から計畫してゐることで將來實現することゝならう

工場能率増進に智能債券を發行

勞農全國工場に適用

【ハルビン特電四日發】ハバロフスクの放送に依れば本年三月以來モスクワの一工場においては工場能率増進の一方法として智能債券(ザヨム)を發行し各勞働者に發明その他能率増進案の研究を奬勵して居るが成績著るしく擧がりたるため全國の工場にこれを適用することゝなつた、この債券は從來の社會主義競爭、バリケート隊、突撃隊などの能率増進方法が陳腐になつたので勞働者の提案を智能債券委員會で審査し通過したもの一にこの債券を與へるものである

資本的海外進出は今が最も有利

けふ地方長官會議における原拓相訓示の要旨

【東京四日發】地方長官會議第六日は四日午前九時より内務省に開會、拓務、遞信、内務各省所管事項につき審議を行つたが、原拓相は左の如き所見を吐露した

拓務省の使命は一面朝鮮、臺灣關東州及び南洋群島即ち外地の統治に新制を與へ之の經濟發展と社會的福祉の増進を圖ると共に他面移植民及び海外拓殖事業の指導獎勵即ち國民の

海外進出 を助成するにある移植民及び海外拓殖事業の問題につきこれを見るに天然資源乏しく人口過剩なる我國にはこれが成否は國家の休戚と極めて深き關係を有す、特に挽近我國經濟界は世界的不況の影響を受け幾多の難問題續出せるの秋に當り極力移民及び海外拓殖事業の指導獎勵をなすの要ありこれが遂行に當りては擧國一致その目的達成に努むるの要ありと信ず、移植民に關しては政府は海外移住思想の普及、宣傳、海外事情の紹介、移植民に關する教養その助成、移植民後援團體その他の精神的經濟的及び衞生的保護に努めたる結果海外

渡航者は 逐年増加の趨勢にあり、これ等海外移住者の増加は海外拓殖事業の發展と共に國民精神の作興に資する事大なるのみならず我國際貸借關係の改善及び失業問題の解決に寄與する事亦僅少ならずと認む、次に我國の重要產業の多くはその原料を海外に仰ぎつゝあり、これ等の重要產業は國民生活の原動力となれるを以つて海外における邦人の拓殖事業は極力これを指導獎勵するの要あり天然資源に乏しき我國の產業は海外における資源の開拓利用により我產業の基礎を保障し

輸出貿易 増進し國際貸借を改善するに努むる要あり拓殖事業については世界的不況のために我海外拓殖事業亦その影響を受け我資本の進出に障碍を與へたるは誠に遺憾に堪へざるが斯る不況時代において採算の基礎を確實にし資本の進出を圖るは將來大なる成功を獲得するの要諦にして且つ金解禁の結果海外に對する資本的進出は從前に比し遙かに有利となりたるを以つて各位はこの點において關係方面を善導せられん事を望む

内地同胞は一層滿蒙研究が必要

政友會代議士 牧野良三氏談

田中内閣當時商工參與官、政友會少壯派の中堅たる牧野良三代議士はその後野にあつて辯護士界に雄飛してゐるが二日朝奧地經由來連四日出帆ばいかる丸で夫人同伴歸京の途に就いた、埠頭には村上理事、岸田代議士等が見送つたが牧野氏はサロンにおいて語る

京城に一寸仕事があつたのでその打合旁々朝鮮に來た序でに奉天、撫順、長春、ハルビンを見て廻つたのだ、前月の廿三日東京を出たのだからどちらかといふと忙がしい旅で何處に行つても友人が居るので非常に好い旅をした、自分は

旅大は初 めてで一昨年の十一月に奉天まで行つて張學良氏などとも面會した記憶があるが南滿は初めてだ、こちらに來て感じた事はとにかく在滿の邦人には濟まないと思ふれ、どこに行つても皆よく働いて居られる何億の國帑と何十萬の生靈を犧牲にしたなんていふやうな志士氣取つた考へ方はまづ論外として、とにかく眞面目にやつて居られる、それに反し内地の人達は駄目だよ、もつと滿洲を知らなくては、その意味でもつとドンドン視察に來る事が必要だ在滿邦人も

後援續か ずぢや氣の毒だ、それに今一つは南滿の支那人の生活狀態は非常に好い事で殊に旅大間をドライヴして左右に點在する農家を見、その感を深くした、今度は急ぎの旅なんだが近いうちにもつと深く研究し視察にやつて來るよ

景氣不景氣オン・パレード

河東碧梧桐

所謂世界的不景氣が、文藝に影響してゐるのも愈々深刻化してゆく。新聞雜誌の挿畫書きから足を洗ふことが、生活戰に喘いでゐた畫人の理想であつたものが、今では第一流畫家の爭奪的仕事になつてゐる。そこで小説家と畫家の一脈相通ずる點も、秘密に成立するわけだ。何新聞の小説を、次ぎは誰が書く。噂に附隨して起る挿畫推薦正に政黨の獵官運動以上。

文藝家協會が、今年正月の各劇場の脚本選擇は、は餘りに外國物に偏する、と言つた抗議を提出した。それは、耳かくしは姿らの商賣を枯らす、と言つた女髪結の悲鳴に似てゐた。寶塚の少女歌劇が上京して、終始大入り滿員の客を呼ぶから、東京各座の芝居が不入りなのだ、と喰つてかゝる者は、まだ出ないやうである。

東京の劇場關係の玄人筋には新らしく芽生えるものゝ相談は出來ません、民衆が何を欲してゐるかよりも、俺達はかうすると言つた權威が強いからです。大阪で育てゝ東京へ持つて來る……ソコがコツなのです。このコツの前に不景氣も何もないぢやありませんか、と寶塚レビューの育て親小林一三氏は、あの小さな五尺足らずの身體を、演舞場の二階一杯にして言ふのである今に寶塚レビュー專屬の小屋を持つて、東京の芝居を、其脚下に踏みつけるとの事。これは景氣不景氣オンパレードの話。

書畫の僞造に至つては、正に超スピードの觀がある。この頃新聞の問題になつた、東郷、乃木將軍等の僞筆の箱書をした中村不折氏は、警視廳に喚ばれた時も、私は眞筆と信ずる、と主張してのけたさうなが、さうでも言はなければ、氏の顏は立つまい。何しろ有名無名、書畫に限らず、警視廳にはズラリ僞物の標本が陳列してあるといふ。僞物の洪水、そこにも關らず、ドン底の書畫市に氾濫して、値段がアップくしてゐる。岐阜の骨董屋の話では、××上人の絹本畫贊を、僅か五十錢で書くといふ。それを仔細らしく表裝して、尺三絹本投賣十三圓也では、暴利の極と言つべし。たゞさへ依賴者の激減した書畫人達、前門の狼と血眼になつてゐる處へ、僞物の後門の虎に喰ひかけられて、もはや悲鳴をあげる力も泣くくの僞體。或る第一流の畫人の曰く、萬が一好きな女でも出來たら、有島君のやうに、早速心中と出かけるとこだね。

師團の内容を改め夫々特長を持たす

三長官會議で決定

【東京四日發】三長官會議の結果師團を廢止せず劃一主義の打破を基調とし師團内部を縮小しこれによりて生ずる財源で裝備の充實改善編制の改正をなすことに大綱の決定を見たので陸軍省、參謀本部の常務關はいよいよこれに基づく具體案につき既に軍制調査會にて完成せる各種草案を按配の上立案することになつた、而して今後の師團は人員、裝備、編制の各部門においてそれぞれ特長を有し

一、一部師團の火力を特別充實する
一、一、二師團の人員を現在よりも増加し戰時編制に近いものにする
一、一部師團の機械力を充實する

等の手段を加へて一定の方面に作戰し易いものを若干編制して置かうといふ研究もあるので必然的に一等師團、二等師團といふ如き複雑な等差を生ずる譯である

兵員二萬減少し一千萬圓を節約

將校の整理は避ける

【東京四日發】三日間に亘る三長官會議の結果軍制改革の大綱は決定したが大體それによる兵員の減少は二萬以内に留まり總捻出額は一千萬圓程度に落つくものと見られてゐる、なほ兵員の減少に當つては戰時における將校補充難の關係から努めて將校の整理を避ける方針である

陸軍々縮の實現督勵

與黨から要望

【東京四日發】民政黨はこの際師團の減少、在營年限の短縮陸軍諸學校の整理等により相當多額の經費を捻出せしめ陸軍々縮の實を擧げしむべく政府を督勵すると共に黨内に設置せる行財整理委員會で調査の歩を進めつゝある、よつて一方軍制改革に關する三巨頭會議の成行を頗る重視してゐたがその結果は師團の減少を行はず且つ捻出し得たる經費は大部分を軍の裝備充實に充當することゝなり財源の捻出は幾何も無いこととなつたやうであるから斯くては世間の期待を裏切り政府與黨の主張に悖るものとして幹部は意見交換の上更に來る七日午後六時から開かれる閣僚と與黨幹部の懇談會において出來るだけ陸相の出席を求めて懇談し、なほ政府を鞭撻してこの機會に是非共軍縮の實を擧げしむべく努力する決心である

國際商議總會

【ワシントン三日發】國際商業會議所第六回總會は四日より九日まで當地にて四十六國代表出席の下に開催されるが、現下の世界不況對策が主要題目となつてゐるため各方面から注目されてゐる、なほ日本よりは日本郵船各務謙吉、愛國生命原邦造、鹿島信託星野行則の三氏出席した

東支赤系幹部に本國へ歸還命令

綱紀肅正を目的に

【ハルビン特電四日發】駐哈ソウエート總領事メリニコフ氏は昨年來屢々轉任を傳へられてゐたが愈々歸朝命令を受け四、五日ごろ出發の筈露支會議に關聯するともいはれ又ペルシヤ公使に榮轉するともいはれてゐるが在哈既に三年となり殊に露支紛爭前のソウエート領事で殘つてゐるのはメ氏だけであるから轉任説が專らである、エムシヤノフ、ネオヒハノフ兩氏その他四、五の東支要人に歸還命令を發したモスクワ當局は更に主任級以上を約四十名を召還せしむることゝなり既に東支商業學校長コジエブニコフ氏その他五、六名に命令が發せられた、モスクワ當局は從來ハルビンで贅澤をしてゐた東支の赤系高級社員に痛棒を加へ北滿の赤系露人の風紀を肅正せんとするらしく又突撃隊を設け社會主義競爭を行はしむるなどソウエート鐵道の如き紀律を東支の上にも行はんと計畫してゐる

東支買收の協定は見込無し

次回交渉は來十四日

第四回露支正式交渉の結果次回は來る十四日に續行することになり胡世澤代表も次回には參加するが四月廿九日の會議では東支買收案に關し依然協調の見込なきこと判然した、なほ東支現狀の收入減による從業員の淘汰、減俸問題、支那側へ支出する特別補助金、一ケ年を十ケ月制とする俸給支拂方法等の最後案はエムシャノフ副理事長のモスクワ歸任により徹底的の協定が遂げられる筈で、ロシアとしては最低生活の俸給制實施と特別區支出の一ケ年豫算額を限定することに極力主張する意嚮である【奉天電話】

滿鐵高級社員定期昇級

滿鐵事務、技術兩系統月俸社員の四月の定期昇給は百五十圓以下の分は各部共部長の査定でそれぞれ實施をみたが參事技師を含む約六百五十名の百五十圓以上の分は各部々長の銓衡を經て總裁の決裁を得ることゝなつてゐるため先月末迄に間に合はず不在中の各理事の顏のそろふまで延期されてゐたが最近十河理事を除き大體各部長が本社に出揃つたので人事課では一應給與の照合を行つた上大平副總裁を經て在京中の總裁の決裁を求めることゝなつた、なほ昇給は四月に遡ぼつて實施を見る筈

滿鐵社員會評議員會

滿鐵社員會評議員會は本月三十日開催に決定した、提出議案は豫算決算の外各聯合會から二十日までに本部に提出することゝなつてゐる

石炭液化講演

滿鐵販賣部販友會研究部主催の下に來る五日午後四時半から同部會議室にて滿鐵理學試驗所阿部良之助氏を講師とし「石炭液化工業について」との題下に講演會を催す

滿鐵中等校長會議

けふから社員俱樂部で開會

滿鐵の中等學校長合同會議は四日午前九時から滿鐵社員俱樂部第二集會室において開催、總裁の訓示(代讀)地方部長の訓示あり直に議事に入り

(一)課内事務分掌改正に關する件(指示事項)については本社側から今回の地方部事務分掌内規中改正の部について説明し
(二)兒童生徒保健調査委員會に關する件(同上)は兒童生徒保健調査委員會と連絡をとり體育運動の合理的振興を講ずべきやう指示し
(三)寄宿舍内患者發生時の取扱方に關する件(注意事項)は傳染病發生時の處置、學校衞生婦の職責につき衞生課長より説明し
(四)社會教育の意味に於て教育者の理論見學を希望す(同上)は理論當局者から希望を述べ
(五)學校教職員並に家族の保健に關する件(同上)は勤務能率及び教育上惡影響あるを以つて特に健康に注意すべきやう學務課長より注意し正午終了した

鈴木一馬中將視察談

さきに支那駐屯軍司令官として軍部における支那通として名ある陸軍中將鈴木一馬氏は四日入港天潮丸で來連したが船中語る

自分は最近の滿洲經濟狀況を視察しやうと思つて先月二十三日東京を旅立つたが昔段祺瑞氏の顧問などをしてゐた關係で友人も多いので天津に先に廻つてやつて來た 支那も猫の目のやうによく變るが天津には昔の友達が集つてくれて懷舊談に花が咲いた、段氏其他支那側要人にも片ッ端から會つて色々な意見も聽いたし北平では張學良氏にも面會した、來連の上は木村滿鐵理事に會つて滿洲における視察日程を作つて貰ふつもりで奉天、長春方面の經濟狀況を詳しく知りたい

尚支那時局將來の件に關しては餘り多くを語らなかつた

はるびん丸船客

【門司特電四日發】五日大連入港豫定のはるびん丸船客の主なる諸氏

神戸市長黑瀨弘、同市會議長下良太郎、住友倉庫松井孝長、北港丙役山本五郎、門司商工會頭吉村勝太郎、門司市土木課長有本種吉、門司商工議員津多忠一、浪速倉庫島直幹、管船局田倉八郎、兵庫縣土木部長三周藏、大阪商工議員川上胤三、攝陽商船森敏夫、大福汽船福芳次、七尾代理店主樋爪讓太郎、港灣協會長水野錬太郎、令息水野正直、土崎町長加賀谷保吉、秋田縣會議員金子篤吉、東京港頭事務所長中村淳一、東京市河港課長森田三郎、大阪市港灣部長近藤廣夫、前警保局長横山助成、國際勞働會議出席者辻港會議所理事塚野俊郎、同議員小林力三、同敦居英吉、港灣協會幹事丹羽鋤彦、門司市長馬場衞、宮崎縣内務部長岡田喜久治、門司市會議員中野眞吉、門司合同運送重役武内丈七、貿易商齋藤兵衞、會社重役末永一三、太田丙子郎氏

人事

▲大藏公望氏(滿鐵理事) 去月二十三日來氣管支炎のため自宅靜養中のところ全快四日より出社した
▲高柳保太郎氏(前本社々長) 四日出帆ばいかる丸にて一ケ月の豫定で内地へ
▲牧野良三氏(代議士) 同上歸京
▲香川縣農會一行十七名 同上
▲鈴木一馬氏(陸軍中將) 四日入港天潮丸にて來連
▲松島鑑氏(滿鐵農務課長) 三日夜發公主嶺農事試驗場へ

茶壺

◇…「何に大連における射撃趣味は何うかつて?そりや却々旺なものぢや同好者は學生まで入れゝば確に一萬數百人はあるね」と岩井默六少將。

◇…「だがそれにしてもぢや、未だ未だ普及が足りん、かういふ土地柄だけにモッとく普及してもよいと思ふ」と言葉を續ける。

◇…例へば拳銃にしてもがぢや、護身用として所持してゐる人は隨分ある、而もそれを練習する方法がない、持つてゐるばかりでその使用法さへ知らぬ——といふやうな者も大分あるぢやらう。

◇…それでは何ンにもならぬ。一旦緩急ある場合に、折角の護身具が何ンの役にも立たぬ、謂ふ所の寶の持ち腐れ以上に、愚なことになる譯ぢや。

◇…そこでそれ、射撃趣味の普及——射撃會の開催などの必要も生ずる譯だが、この射撃趣味の普及獎勵について、更に一つ是非共いひたいことがある。

◇…それは外でもない、婦人の射撃練習の事ぢや、といふのは元來日本の婦人といふ奴は——いや一般の御婦人達は、鐵砲や拳銃などを無暗に危險がる、觸つて見るのも恐いといふ風だ。全くの處恐怖觀念が想像以上に發達してゐる。

◇…然しソンナことではどもならん、國際都市の第一線に立つ人がそれでは内助の功も何も立てられん。殊に屢々土匪の危險に曝される奧地在住の婦人の如きは、平素から充分の覺悟が必要ぢや。

◇…それには拳銃の使用法位は練習もし、心得ても居らなくてはいかん、れ君さうぢやないか」

【寫眞は岩井將軍】

蛇角

◇…齋藤總督の入京で政界が多事となる。宇垣といふ惑星が政界を彗星の樣に飛ぶ。それが恐ろしいんで氣の弱い政界だ。

◇…禁 勸告の返答を迫られた若槻首相、「私の酒はいゝ酒でして」と微苦笑からワハッ……滿場哄笑、これで酒も水に流れた。

◇…軍制改革が結局輿論に反すること今更の樣に騷いでゐるらしいが軍人さんのことゝ輿論とが反するのは昔からのことだ。

◇…太平洋横斷の同業報知紙の日米親善飛行の壯途につく。せめて滿日紙の母國訪問機位が欲しい。

明日は端午の節句　粽つくり

大連を中繼として巨額のモヒ密輸
秘密裡に內地へ轉送の準備中を檢擧

國際都市大連市を連絡輸送の根據地とし、日本內地全部に鞏固な秘密組織網を張り廻らし、數百萬圓に亘るモヒの密輸を續けてゐた

國際的　大密輸團が大阪府警察部より特派された刑事團と關東廳刑事課員の協力活動によつて、首魁の片腕として密輸の連絡を續けてゐた犯人が檢擧され、續いて特に內地に密輸せんとしてゐた大量の痲醉劑が發見されるに至り、國際的密輸團の正體が白日の下にその正體を暴露せんとしてゐる事件がある、即ち關東廳刑事課では廿六日夜、大阪府警察部より取押へ依頼電に接した密輸犯人原川重介(二九)の所在につき徹宵搜査の結果、別項原川の本名は井原繁一(三八)と稱し、當春出張(三〇)と僞名して市內近江町杉浦某方に潛伏してゐる事實を確め、廿七日午後七時ごろ同家を襲ひ、井原を

逮捕し　大連署に留置したが、越えて廿八日夜、大阪府警察部山防□部補は、浦和刑事を帶同して□□着連、刑事課において留置中の井原繁一に對し、數々の證據を突つけて嚴重訊問した結果、井原は密輸團の首魁たる山路藤太郎の命令を受けて來連、ドイツより一時大連に陸上げせられた痲醉劑を更に大阪に輸送すべく來連した事實判明、山防警部補は刑事課刑事隊の援を得て二日、三日兩日に亘り、沙河口埠頭方面を搜査の結果コカイン誘導體鹽類イクゴニン時價約七十萬圓がビール箱百箱に秘められ、市內某倉庫に委託され、近く內地へ向け

密輸せ　んとしてゐた事實が判明、直に之を押收した、井原は密輸團の最高幹部の一人として支那事情に通じてをり、運輸連絡係に當つてゐたもので、一味の密輸經路はドイツ人の密輸團と連絡を執り上海天津を經て大連を內地への中繼港に利用し、統制された秘密組織の下に大規模なコカイン・モヒ等の原料密輸を數年間に亘つて行つてゐたものであるが、山防警部補は取調の進展につれて連絡者と覺しき市內山縣通り一三三小松藥局主小松茂氏外數名の市內居住者を刑事課に召喚し、取調べを行つた

指令本部は大阪で檢擧さる
阪神を中心に活躍す

大阪府警察部では近來阪神を中心に大量の痲醉劑が輸入され、その販布は日本全國の大都市全般に亘り、嚴重な秘密組織によつて連絡が保たれてゐることを探知しこれが根據を襲ひ、一網打盡に檢擧すべく秘裡に搜査を續けてゐたが果然去る四月二十二日未明、府警察部山防□夫警部補は刑事隊を率ゐて密輸團の移動指令本部なる大阪市梅田ホーム附近に宏壯な邸宅を構む山路藤太郎(四二)方を襲ひ、山路外三名を逮捕して、縣刑事課に引揚げ嚴重取調べの結果、廿六日午後に至り山路の口が割れて山路一派は阪神を中心に全國大都市に亘つて大規模な痲醉劑密輸品の配給を司どつてゐる國際的密輸の一味で、山路は關西における高□部で密輸團は運輸連絡の……

龍山中學と大連商業野球戰
五日午後四時から滿俱球場にて主催

水師營から爾靈山へ御成り
旅順の北白川宮殿下

旅順駐劄步兵第三十聯隊將校兵舍に御一泊の北白川宮永久王殿下には四日午前七時卅分前日戰跡御踏破の御疲勞の跡もなく爽爽たる

御英姿　を生徒一行の中に見せ給ひ、三宅軍參謀長、厚東要塞司令官等の先導にて坂田校長以下に續かれ御徒步にて直に附近の戰利品陳列館に御成り、構內に並べられたる大小數十門の各種砲類並に館內に陳列されたる日露戰役當時の彼我使用兵器食料激戰を物語る各種の模型寫眞……

御沿道

假興行場が滿電を營業妨害で告訴
土地使用期間が切れた理由で　けさ送電をとめる

地た國際都市大連市に置き、本部より常に首腦者を派遣してこれが連絡に當らしめ、當時は□領山路と姻戚關係にある香川縣生れ通稱……

フィルムに引火して津田選手大火傷
日活本社で整理中に

送電の拒絕は規則に違反
興行場許可にも關係　石井大連署長語る

再び送電
警告により　興行が繼續

閑院若宮殿下
奉天を御出發

急坂を

自分は無關係
上原氏語る

花見酒狂態

電車通さぬ女

山下選手は來る八日に來連
愈よ滿俱で活躍する

遊覽客に暴行

交番で大氣焰

神輿渡御の春祭が近づく
神社と御旅所で奉納催し

大タクと滿タク合同覺書に調印
大連自動車會社生る

春季競馬
四日午前成績

滿洲に國際飛行場建設計畫

はるびん丸

天氣豫報

暗流阿修羅館（53）

生田蝶介
挿畫　藤井耕達

敵を連れて（十四）

「あまり、こなさんたちのお話しがはづんで居りいしたので、默つて居りんした。そのお方は新さんではありんせん」
「まあ、吉野様さしたことが、もつと早く云ふてくんなんすりや、この様さまも擬りの惡い思ひをしなさんすまいに、お人の惡い。怨みいすぞへ」
さ和國太夫は吉野太夫を睨んだ
「これは一體どうした仕儀だらう拙者がまだどうしてこの様な席に巻きこまれたのであらう、どうも段々考へれば考へる程なほ更わからなくなつてくる」
「するさ、貴方はどうしても三河
三河大盡さどういふ所からお知り合ひになられました」
「さる譯があつて。深くは云はれぬ。何でもござらぬ」
「では、深くは問ひますまい。新左衛門様姓は何さ云はれます、ご存じでせうか」
「山村さか申した」
「何、山村。あの山村新左衛門さ申されるか」
章信は愕然さした。
「どうなされた」
「いやなに、山村新左衛門さ云へば私の知人にあります。世の中には同姓同名は間々あることです。よも同じ人ではございますまい」
「それでは三河大盡さのみで、これまで姓名をご存じなかつたのでござるか」
「三河大盡で通つて居りますので、つい迂濶でした」
「だが、あの男が三河大盡などとも、どの様に考へても思はれない、

さんが連れなさんした周さんさや、な、周さんさやら云ひんしたな」
「左様、拙者は、佐々、否、齋藤周太郎さ申す。お見知り置き下されたい」
「あゝ、齋藤様さ云はれますか、いや、これは小撥からさんだ失禮をいたして居りました、全く私の粗忽さ、人間違ひをして居つたのでした。どうもはや、冷汗をかいてしまひましたわい」
「いやいや、そのやうなことは間々あること、それより當の新左衛門殿はどうしたのであらう」
「どうかなされましたか」
「どうしたものか、何時の間にか居なくなりました」
「ほんに、何時の間にか見えなくなりんした、厠かさ思ひいしたので、別に氣にもかけずに居りいしたが、どうやら大分ひまがかゝります、氣になりざます、見てきいせう」
さ吉野太夫が立ちかけたのを、内儀が押しさゞめて、自分で階下に下りて行つた。
「まことに不思議なご縁でござつた。まづ盃を獻じませう」
「いやこれは。して、齋藤様には
いまだに何か、間違ひではないかと思つてゐます」
「いや、さう云はれゝばどうも、私の知つてゐる山村新左衛門殿も廓なぞへ足を入れる仁のやうに思へないのですが」
「男はなかなかに立派ですが、まだ田舎侍の灰汁が抜け切れてゐないのです。あの男が大盡などゝは大笑ひだ」
「貴方の仰有つてゐる山村様さ、私の云つてゐる山村様さはどうやら同一人のやうに思はれるが、それが三河大盡だとはどうしても思
はれませんな」
そこへ内儀が上つて來て、
「どうも、何處にもお見えになりません、どうなされましたことでせう」

電氣宣傳映畫

滿電會社では目下滿洲電氣協會後援の下に大連各中等學校に於て電氣知識普及宣傳のため映畫班を派遣し平易なる解説を附してフイルムを映寫多大の好評を博しつゝあるが沿線各地に於ても五月八日より左記日程により開催する
▲鞍山八日鞍山中學、鞍山一般▲撫順九日撫順中學、十日撫順一般、十一日撫順女學校、十二日工業實習所▲安東十三日安東中學、安東一般、十四日安東女學校▲四平街十五日四平街一般▲長春十六日長春商業學校、十七日長春一般、十八日長春女學校▲奉天十九日奉天中學校、二十日奉天女學校、奉天一般、二十一日南滿中學堂、二十二日敎育專門學校

歌扇觀劇會 けふ二の替狂言

期待される辨天小僧上演 好人氣の大連劇場

大連劇場に於ける中村歌扇、市川榮升、坂東竹十郎らの合同歌舞伎は久し振りの本格的歌舞伎が素晴らしい好人氣を博してゐる、また初巡業の歌扇は神田劇場出演當時の古いファンが各方面にあつて、力強い應援を得て好成績をあげてゐるが、大連でも當時のお馴染連中が多く今回初めて海外へ進出した歌扇に對して期待をよせ、いろいろな希望や注文が出るので既報の今明四五日上演の二の替り狂言を一部變更し、歌扇十八番の辨天小僧を上演することになつたからこれまた多大の好評を博するであらう、二の替り狂言は左の如くであるが、六日は滿洲協會晩餐會が劇場で催されるため一日休演して七日から三の替り狂言を上演する

第一、白鳥風也改訂　新作　唐人お吉　五場　中村歌扇演出
第二、戀女房染分手綱　重の井子別れ　一幕
第三、中村歌扇十八番　白浪五人男辨天小僧　一幕
第四、所作事、越後獅子　長唄、音調部出演

中村歌扇の辨天小僧　けふ二の替狂言

特選 新棋戰（其一）

平手香交　六段　△石井 秀吉
先五段　▲齋藤銀次郎
【圖は二三歩迄の局面】
▲石井氏 持駒 歩
△齋藤氏 持駒 ナシ

△七六歩　▲三四歩
△二六歩　▲八四歩
△二五歩　▲八五歩
△七八金　▲三二金
△二四歩　▲同歩
△同飛　▲二三歩
△二六飛　▲八六歩
△同歩　▲同飛
△八七歩　▲八二飛
△四八銀　▲六二銀

【土居八段講評】△齋藤君は先手の徳を發揮する意味で二六飛と中段に据ゑ堂々の陣容を張つた▲之れに對し石井君は敵と同格に浮飛車模様では位が惡いから廣く變化を求める意味で八二飛と退却したのは至當の對策である。

【荻原六段解説】石井氏の八四歩の處では五四歩又は四四歩等色々の指手もあるが相懸り戰の方が變化も廣いので後手として最近よく用ひられてゐるのである。齋藤氏の二六飛は先手として特に中段に引いて飽く迄攻勢に出る意味で、それは二九の桂を三七に捌くために先手は二六飛と指す方が先の得が大きいのである、勿論二八飛と指す場合もあるが、これは戰主義である。石井氏の八二飛は八四飛と引き八一桂を七三に捌き手として攻勢模様に出る方法もあるが、之は同じ形になつて危險が多いので八二飛と防戰的傾向に出るのは後手として至當の指手である。

大連劇場に出演中の
中村歌扇觀劇會
本紙讀者は各等優待割引
後援　滿洲日報販賣部

二日から大連劇場で
中村歌扇觀劇會
この券持參者は特等一圓五十錢、一等一圓、二等七十錢に割引
後援　滿日販賣部

二日から大連劇場で
中村歌扇觀劇會
この券持參者は特等一圓五十錢、一等一圓、二等七十錢に割引
後援　滿日販賣部

滿洲日報

資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億壹千五百萬圓
本店 横濱市
支店出張所

横濱正金銀行
大連支店

宮田製自轉車
特別月賦販賣開始
サンライズ號
ミスター號(參百臺ニ限リ)
大連市伊勢町(日本橋南詰)
西岡茂次郎本店
電話 八〇九七番
支店 沙河口仲町
電話 九二五〇番

建築 設計 監督 構造
梶原建築事務所
大連市但馬町五二 電話六二八七番
關東廳第一級主任技術者 梶原勇雄

鑛業に關する總ての御相談に應じます
八丁鑛業所

新
天底ランプ
天底瓦斯入電球
東京電氣株式會社

●煖房裝置
●衛生裝置
●換氣裝置
御注文前に先づ弊商會陳列品の御一覽を願ひます
高級衛生陶器用品各種取揃へて有ます
大連市連鎖商店街銀座通り
合資會社 勝本商會
電話 (長)六八九〇番

萬泉刃物店

栄種細工 支那土産品
内地御土産には最適品
日支公司

サ ア ユ
YSB
蓄電池 乾電池
(カタログ送呈)
其他各種
手提電燈
發破器
投光器
集魚燈
オートバイ用
自動車用
燈火用
ラヂオ用
通信用
湯淺蓄電池製造株式會社
行洋葉山
大連信濃町
製造所

餅は…餅屋へ
煖房 衛生 工事の御用命は
高石商會

鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は
東洋コンプレッソル株式會社
營業目録
東洋コンプレッソル株式會社
大連出張所
鞍山出張所
撫順出張所

永原小兒科醫院

一般銀行業務確實に御取扱申候
資本金 二百萬圓(拂込濟)
大連市西通
株式會社 大連商業銀行

度量衡
製作 修理 販賣
大連市恵比須町五十八番地
水上洋行

軍手 卸賣
山本洋行

高級 實務算盤
大連文房具部
滿書堂

學生大募集
授業料 二ケ月七十圓(全部)
定員 五十名
山城町四
大連日華自動車講習所

三井保險
火災、海上、運送、自動車
契約高の多少に不拘御電話あり次第係員參上御相談申上ます
三井物産株式會社 大連支店
電話代表七一〇一八一番

弊社工場製
S S
洋釘
製産→消費
株式會社 進和商會

製品(鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置、鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、煖爐類)
要目(汽罐、汽機煙突、各種機械類、設計、製造、据付、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸素瓦斯)
株式會社 大連機械製作所
本店 大連市沙河口臺山町
支店・分工場

氣の利いた 家具と裝飾は
カーテン・敷物
ブラインド・リノリーム
壁紙・其他
商店陳列設計
大連伊勢町滿銀向
滿蒙工業所

●ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

月賦販賣
純米國製 ブランスウヰック 蓄音器
現品先渡
ブランスウヰック號
滿洲總代理店開始一周年記念として十ケ月月賦販賣を始めました
田中蓄音器店
田中奉天支店

最新入荷
米國チスホルムムアー會社製
チエンブロック
各種在庫豐富
杉元商店
大連市榮町連鎖街

船來化粧品專門
英國 獨逸 其他歐米有名化粧品
高新洋行
大連伊勢町二一
電話八二五九番

生徒募集
英語科 速記科
英文タイプライター科
邦文タイプライター科
英學會

電氣器具
特選 滿電
デンキアイロン
値下 賣出し
●人は信用 電氣は利用
月賦提供御申込次第型録進呈
南滿洲電氣株式會社
本店 大連 電話 四〇九〇 支店 奉天・長春・安東・鞍山

社說

企業の統制

群小タクシーが簇生して、競爭に浮身をやつして居た大連の自動車界にも、最近統制が企てられて、大タクと滿タクの合同が實現しやうとしてゐる。企業の合理化は企業者の協調と、企業の統制によつて初めて其の實を舉げ得ることであるが、多年に亘る自由競爭から齎らされた競爭意識は絕えず之れが實現の障碍となつてゐる。之は單にタクシー界のみならず、一般經濟界に亘つて斯うした企業統制が行はれてこそ、其處に生きる途が生れ財界の立直りが期待され得るのである。◇

近年內地財界でもカルテル、トラスト、シンジケートと云ふやうな形式で凡ゆる企業界がずんずん統制狀態に入つて來たことは誰しも認識してゐる處であらう、これは社會自然運動から社會意思統制への社會經濟の進化を意味するもので、社會經濟は畢竟これ迄のやうな各個の企業が分立して自由競爭を營み、其の自由競爭の結果として其處に成立する社會的な自然法則に依つて、各個の企業が支配せられる狀態から、各個の企業が結合して自由競爭を排除し、團結的統制に依つて總てを意思的に動かして行かうとする狀態に進まざるを得なくなつたのだ。◇

之は第二の產業革命とも稱すべきで、十八世紀から十九世紀への第一の產業革命は、社會經濟の性質の上から之を見るならば以前の重商主義の下における拘束經濟に對して、自由主義の下に自由競爭による社會自然運動の營まれる狀態を築き上げるために行はれたのであつた、今や第二の產業革命は更に此自由主義を排除して、自由競爭による社會自然運動の支配を克服し團結的統制による社會意思活動によつて凡てを支配する狀態を築き上げやうとしつゝあるのである。

カルテル、トラスト、シンジケート等が業界の團結に依つて市場を獨占し、之を自己の思ひ通りに支配して行かうとするのは此立場から十分に理解されるであらう。◇

無論滿洲における企業組織と產業過程は、滿鐵關係事業を除いては、內地のそれに比し甚だしく小規模であり、幼稚であるだけに滔々たる產業社會の集中化、獨占化の趨勢に合流し、近代資本主義的發展過程を辿るとしても、カルテル、トラスト、シンジケート等の形式をとるが如き階段には達してゐない。先づ分立から合同へ——小資本より大資本への發展過程を辿りつゝ企業の統制を圖らねばならないことになるであらう。◇

しかして滿洲の經濟界には向後統制を要する多くのものがある。曰く金融制度の統制、曰く取引所制度の統一、曰く小賣商店の統制、等々——がそれである、大連タクシー界の合同統制の如きも、僅かに斯界のみにおける問題として輕視せず、斯うした統制の機運が必然的な時代の要求であり、財界の其後に來るものとして、總ての方面に現はるべきものたる事を看取して各方面でも時代に適應した方策をたてる心掛が必要であると共に、關東廳當局においても此の資本經濟の發展階段に臨んでは獨占化の趨勢を合理的に、指導し助成して、更に之に對しては產業の發展を確保し、一般消費者の利益を保護すべき適當の取締り十沸の方法を、加へるといふ方針を採る事が肝要であらう。

蔣氏直屬の何氏も反蔣態度を表明す

時局進展に重大影響

舊西北軍各將領も呼應せん

【香港四日發】廣東來電に依れば何應欽氏は三日古應芬、陳濟棠氏等に宛反蔣介石運動に贊同し將來行動を共にする事及び近く代表を廣東に派し將來の問題を商議せしむる旨打電して來た、從來蔣介石氏直屬の軍界巨頭として重きをなした何應欽氏が反蔣の旗幟を鮮明にした事は支那時局の進展に重大の影響を來すべく重視されてゐる、尙所謂第三勢力として知られる舊西北軍將領の韓復榘、孫連仲、馬鴻逵、石友三、孫殿英、吉鴻昌等も近く反蔣態度を明かにし廣東に呼應すべしと期待されてゐる

陳濟棠軍擴充　張發奎軍北上

【上海特電四日發】今次の反蔣運動總指揮陳濟棠氏は兵力の擴充を必要とし現在の三師及び獨立旅を補充して三軍となし一軍は二個師に編成し之まで梧州に在つた總指揮部行營を韶關に移し主力を比江に集中するとともに後方警戒の爲めに廣州に衞戍司令部を增設すべく又現在の航空處を航空軍司令部に改め現有の飛行機二十四臺を六隊に改編し先づ第一、第二隊を韶關に派遣し此線に備へる事となつた、尙張發奎軍は三個師を既に龍州南寧より柳州に移動を開始しつゝあるその目的地は不明なるも廣東省境に沿ふて湖南江西の省境に向はんとするものゝ如くである

反動分子の妄動問題でない

蔣氏記念週で聲明

【南京四日發】蔣介石氏は本日の國民政府記念週にて時局に就き左の如き重要聲明を發した

一、廣東の獨立通電から各地反動分子が妄動してゐるのは事實なるもその運動は病的で問題にならぬ、余は今回の廣東事件は一兵も動員せずして十數日中に解決する確信がある

二、廣東事件により法權交涉が邪魔され居るも事實判明せば各國もその誤りなるを悟るであらう

三、國民會議が地方事件のため支障を來す如き事は勿論で豫定通り進行するは決してない

英支交涉決裂原因

英は四ケ所の現狀維持を固執　支那は卽時廢棄主張

【南京四日發】英支交涉決裂の原因はイギリス側は威海衞及び上海天津、漢口、廣東四箇所の領事裁判權の向ふ三年間現狀維持及び上海租界外五十哩區域擴張要求を固執し支那側は外人法律顧問を拒絕し且民刑事とも卽時撤廢を要求し雙方とも讓らなかつたためである

二割か三割餘の官吏を減員

民政行整委員會の意見

【東京四日發】民政黨は四日午後二時半行政整理委員會を開き左の意見を交換し一回を七日に開會意見を取纏める事とし五時半散會した

一、省の廢合、拓務省、文部省廢止、產業省（農林省、商工省合併）交通省（鐵道遞信兩省合併）の是非
一、無任所大臣三名設置の件
一、樺太廳を內務所管に移す
一、官吏減員は二割、二割半、三分の一と減少割合に三說あり
一、減俸說及び之に對する奉納金增加說
一、任用令の改正特に特別任用範圍擴大
一、恩給年限延長
一、軍人に恩給負擔金を納附せしめる事
一、學制改革
一、會計檢查制度改善
一、軍備縮小、軍需品の私造禁止
一、師團減少、在營年限短縮、將校減員
一、官等整理
一、知事公選
一、町村合併
一、農會廢止

稅整初委員會

【東京四日發】民政黨は四日午後二時より本部に稅制整理の初委員會を開き小川委員長より調查方針並に項目に就き左の意見を提示した

整理の目標は減稅或は負擔の公正に在るが減稅は行財政整理の結果餘裕ある場合に依り本會では負擔の公正を期すること

一、社會政策的見地より整理す
二、所得稅を中心とし之を補充するには收益稅を以てする
三、家屋稅を地方稅の儘民意に叶ふやう改正するか或は國稅に引直す

四、中樞稅たる所得稅を完全ならしむ
五、間接稅と直接稅の均衡を圖る（酒專賣、煙草値下げ等）
六、相續稅增徵
七、關稅は產業政策上別個に整理す

右に就き協議の結果要するに租稅體系を先づ整へ國稅、間接稅、地方稅、關稅に亘り社會的要求に叶ふやう稅を立直す事に根本方針を置いて調查立案するに決定し次いで中村繼男氏よりも整理案を提示之に基き意見交換を爲したが更に各團體からも意見を徵する事として五時散會した

若槻首相近く

雪嶺翁等を招待

【東京特電四日發】若槻首相は來る十二日午後六時から首相官邸で軍縮會議からの歸朝の際國民的歡迎會を開いて與れた發起人三宅雪嶺氏外三十名を招待すると

原拓相園公訪問

【東京四日發】原拓相は四日午後一時五十分驛津の西園寺公を訪問し拓務大臣就任の挨拶を爲し植民地行政に關し種々意見を述べて辭去した

警察部長會議

十七、八日頃開催

【東京四日發】地方長官會議四日終了の後を受け內務省では十七、八日頃より警察部長會議を開く事になつた、同會議では警察行政の合理化及び今秋の府縣會議員選擧を控へて內務首腦部より對策を指示すべく注目されてゐる

四月對外貿易

【東京四日發】大藏省發表、四月中の對外貿易は左の如し（單位千圓）

輸出	八一、六〇二
輸入	一二七、〇六二
計	二〇八、六六六
入超	四五、四六二

前年同月に比せば輸出三千五百六十九萬二千圓、輸入二千百四十一萬七千圓を夫れ〳〵減じ一月以降入超額は八千二百四十萬二千圓、昨年に比し七千三百七十五萬三千圓の入超減である

滿鐵創業以來の減收かも知れない

配當は事業界の狀勢をみて　大平副總裁語る

大平滿鐵副總裁は四日午後出入記者團との會見に於て新定員制、社債發行說、昭和製鋼所問題其他滿鐵當面の諸懸案につき左の如く語つた

新定員制實施　未だ細かい數字までは具體的に聞いてゐないが一通り人事課で纏めたら實施する筈である、新定員制により查定した結果生ずる各部の職員の過剩並びに雇員の不足等の問題を如何に處理するかはまだ人事課の意見も聞いてゐないが假に多少の剩員整理をやるとしても一時に行ふやうなことはなく漸を追ふてやる積りだ

人件費節約問題　六年度豫算に於ける人件費の節減、各種の附帶給與規程の改正等の問題に就ては今の所何等具體的に考慮してゐないが給與の合理化は總裁の御意思で昨年來の懸案であるから緊縮豫算等といふ問題とは別個にいづれ考慮しなければなるまい

社債發行說　東京方面で三千萬圓見當の社債募集說が行はれてゐるといふのか、私はまだ何も詳しい事は聞いてゐないが或は東京で橋本君（東京支社經理課長）が借替の交涉をやつてゐるかも知れん、單名手形は利子は安いのだし今別に社債に借替る必要はない

奉天交涉問題　當方の準備は大體出來上つてゐる、再開始の時期は先方との打合せもあり目下未定である、交涉委員の顏觸れも決定してゐるが先方の委員を決定する迄は發表する譯にはいかない、上海事務所長の後任は木村理事が歸任以來銓衡中であるから近く決定するだらう

昭和製鋼所問題　總裁御病臥中と雖もこの問題は停頓してゐる譯ではない、この問題に關する限り必要な諸準備はもう全部終つてゐるから何時でも總裁から上京命令があれば行けることになつてゐる、伍堂理事の上京期はまだ決定してゐない

國際整理問題　減資とかいふことは未だ具體的に考へてゐないが、人事關係は一通り濟んだのであるし考究の結果事業の合理化に必要とあれば減資も考慮せねばならぬ、朝鮮に於ける運合問題はその後順調に進行して大分合併を終つた

五年度決算　決算案は近く關東廳に提出して政府に認可申請をするが、何しろ三、四兩年度の儲かつた年の後を受けて不振だつたから目立つて惡いやうに見える、或は創業以來の減收かも知れぬ、利益金處分案はこちらで作成して政府並に大株主の諒解も求めねばならぬから近く神鞭理事が上京し東京で決定する、配當率は內地の事業界の狀勢をみて均衡のされる程度に決める外はない

實習所長會議

滿鐵の實習所長會議は四日午後一時から社員俱樂部に於て開催、太田興務課長、關係係主任、公主嶺、熊岳城農業實習所長、營口、遼陽職業實習所長、撫順工業實習所長出席

一、中國人實業教育に關し本社の方針を承りたし（營商）
二、實習所修了生に對する補導助成に關し適當なる方法を講ぜられたし（同）
三、本社生徒に對し滿鐵會社學校生徒學資補給規程を準用されたし（撫順）
四、實習所は各その特色を發揮し一律教育の型にはめざること（公農）
五、寄宿舍に圖書室完備の件（熊農）
六、實習所教育研究會開催の件（公農）
七、邦人農業學校設置の件（熊農）

に關して各提案者より說明し學務當局よりそれ〴〵說明及び回答をなし四時三十分終了した

吉海鐵路局でまた整理

【吉林特電四日發】先般來屢々人員整理を斷行中であつた吉海鐵路局では今回またも工務關係の從業員を二十數名馘首するに決定した而して吉長鐵路局における人員整理に關しても屢々傳へられてゐたが、同局現在の人員は全く切詰めた人員であつて現に吉林驛の如きは人員不足のため列車入換等には吉敦局の者を臨時に使用する事さへある今日なればこれ以上の整理は難しからうと係員は語つてゐる

恒久性問題で翰長と懇談

運動中の門野氏等

【東京特電四日發】滿鐵總裁の地位に恒久性を附與せよと過般來要路に運動中の門野重九郎、山川端夫、中川正左の三氏は四日午前十時半永田町首相官邸を訪問川崎書記官長に面會約半時間に亘り左の如き懇談をした

「滿鐵總裁が內閣の交迭する每に畀動するのは滿鐵の政策を遂行する上において頗る不便である、滿洲問題は日本の最も重要なる問題故是非とも滿鐵の政策に恒久性を持たしむる必要がある、從つて滿鐵に評議員會を設け滿鐵と關係のある有力なる人達をもつて組織しこれを滿鐵總裁の諸問機關として內閣の交迭によつて直ちに滿鐵總裁を異動せしむる事をさけ總裁の地位に恒久性を附與したい」

これに對し川崎翰長は

御意見は充分理解したゆえ若槻首相歸京の上傳達すると回答した、尙右に就き山川氏は語る

近く原拓務大臣にも面會して同樣の趣旨を述べるつもりだが實際政府の變る每に總裁の變る事は面白くない是非總裁の地位に恒久性を與へてその政策は充分遂行させたいと思ふのである

農學院視察團

北平の農學院一行三十名は東北の

國際商議總會

【ワシントン三日發】國際商業會議所第六回總會は四日から開會されるが審議事項の第一番目に上程される問題は「東洋の經濟狀態」と決定した尙三日理事會は各國政府に對し對支貿易改善のため銀價暴落對策を講ずる國際會議を開くやう要求すべしと決議した日本代表各務鎌吉氏は四日本會議で極東の立場から銀價問題、世界貿易問題に就き意見を開陳する筈である

ジヤワ日本間運賃競爭

【東京四日發】スラバヤ日本商品陳列所發電、石原汽船運輸會社がジヤワ日本間定期航路開始以來日本郵船、大阪商船、南洋郵船三社と猛烈な運賃競爭を開始し運賃は殆ど不定狀態となつた

奉天支那大官安東視察

奉天政府の最高幹部たる東北政務委員會副委員長袁金凱、同委員劉哲氏等一行八名は入江奉天公所長、專門委員胡世鐸氏は三日モスクワの東道にて三日午前七時着にて來安、當地官民有力者支那側の大官連中の盛んな出迎へあり一行は降車と同時に安東ホテルにて小憩、支那側の招待にて顏合せを濟ませて鎮江山より鴨綠江見物、採木公司の招待會に臨み午後元寶山を見物の上同四時十五分五龍背へ向つた【安東電話】

附屬地內華商の徵稅を絕對阻止

遼寧省政府の新營業稅賦課　日本側の態度強硬

遼寧省政府徵稅局においては既報の如く五月一日より營業稅の徵收を發令したがその後附屬地內に居住し營業する支那商人に對しても同樣營業稅を賦課すべく準備し既に手筈が濟んだが右は明かなる違法行爲にして若し支那側がこれを行はんとせば我總領事館においては已むを得ず實力を以て阻止するの擧に出づる筈である、尙鐵嶺においては邦商に對しても課稅すべしとの通令を發したがこれに對しても當然拒否の態度に出づべく或は往年の不當課稅問題の不祥事を演出するものではないかと憂へられてゐる【四日奉天電話】

縣長の諒解せる土地契約を無視

鮮農に退去を命令

鮮農李德瑞外數名は長春北方五十支里三姓堡の荒蕪地一千天地を支那人地主蘇某外數名及び長春縣長の諒解の下に十年間の

借地契約を結び本年四月一日より鮮農四十二戶十八名が移住水山工事に着手し旣に灌漑工事も完成播種に努めつゝあつたが同月三十日突如、同地三姓堡公安分局員が作業中の鮮農に對し縣公安局長の命令なりと稱し三日以內に退去すべしと嚴達した、鮮農はその理由なしとして作業を續けつゝあつたが三日更に公安局より嚴重なる退去命令をなし事態急迫を告たので鮮農間に協議會を開き縣政府の退去命令の理由につき直接詰問することゝし早速長春領事に顚末を報告し

保護方を請願することを決議し代表者五名を銓衡四日午前九時來朝鮮人民會金東曉の援助を求め縣公安局及び出代領事に面會折衝中、尙鮮農は相當資金を投じてゐるため支那官憲の如何なる壓迫あるとも絕對に退去せずと稱し居るがその成行きは頗る注視されて居る【長春電話】

胡世鐸氏入露

【ハルビン特電四日發】露支會議

御手術要せず御癒着

【東京四日發】竹田宮大妃殿下は四日午前八時半軍醫學校に恒德王殿下を御見舞あらせられこの日皇太后陛下御使始め各宮殿下の御見舞があつた、殿下には昨日來御平穩にて御經過順調で軍醫は別段御手術を要せず御癒着ある事と拜診してゐる

營口、ハルビン間の新輸送系統を計畫

哈市航業聯合局で

【ハルビン特電四日發】松花江の航運權を獨占した航業聯合局では今年より洮昂線の江橋驛とハルビン間に航路を開き平奉、打通、四洮、洮昂の各鐵道と聯絡して營口、ハルビン間に一輸送系統を作らんと試み內外の注意を惹いてゐたが愈々右經路による鹽三百萬封度のハルビン輸入の計畫なり、同じくセメント百萬封度の契約も交涉中であると

ブリアン外相大統領候補決心

【パリー三日發】フランス大統領選擧は來る十二日に迫つて來がブリアン外相はタルジユ前國務總理が自分の後任たる事を承認せば立候補を決心せる模樣である

相良開取專務關東廳を訪問

開原取引所信託の相良專務は四日

港灣協會の沿革

特殊の關係ある大連

評議員　市川數造氏談

港灣協會第四回通常總會は愈々四日午前九時から協和會館にて開かれたが港灣協會は大正十一年に始めて大連にて呱々の聲をあげたものであるから大連市民にとつては由緒深いものである、當時協會創立のために盡力した現滿鐵々道部經理課長市川數造氏は協會の沿革について左の如く語つた

私は大正十一年十月十二日始めて大連において港灣協會が創立された當時に關係し現に協會の評議員になつてゐる關係上協會とは深い因緣がある譯です

創立當時　私は埠頭事務所に勤務してをりましたが、大連港の發展は日本內地の重要港灣、支那沿岸の港灣と連絡をさらに密接にしなければその設備經營が意義を爲さないと考へましたのでそれには廣く船舶業者倉庫業者海事關係者を加へて港灣に關する打合せをしたいと思ひまして當時の大阪港灣部長直木倫太郞氏に話を持ちかけた所同氏から內務省に折衝したのです、所が折も折內務省でも同樣の計畫を立てゝゐる所であつたので大いに意見が合致し愈々大連で創立總會を開くこととなり大正十一年十月十二日に大連で創立總會を開いたのです。それ以來四回と數へてゐます最初大連で創立され本年また大連で開催されることゝなつたことは喜ばしいことです、港灣協會は過去においても日本における港灣發達上幾多の事項を審議しこの決定事項は着々實行され

港灣史上　重大な役目を演じてゐるのですから今回の會議においても多數の出席者が港灣問題を硏究し閉會後各地を視察した結果、旅大は勿論日本內地、朝鮮等の港灣發展上に多大の貢獻をなし滿蒙の文化向上にも偉大なる效果があるでせう

總會出席者旅館の割當

港灣協會總會の出席者一行は水野會長を始め五日入港のはるびん丸で來連、會議開催中大連に滯在し十日沿線視察に向ふが旣に確定した旅館の割當は左の通り

▲ヤマトホテル　川田豐吉（函館ドック）山口金治（北海道）伊藤長右衞門（北海道技師）小林貞一（函館商議）恩賀德之助（北海道）金子鶴吉（秋田）加賀谷保吉（同）島本庄次郞（同）末永一三（大阪商船）太田丙子郞（同）森田三郞（東京）……（以下氏名多數）

▲遼東ホテル　岡井捷美（樺太）久野武三郞（北海道）小熊幸一郞（同樺太倉庫）……（以下氏名多數）

▲天滿屋ホテル　千葉傳藏（青森商議）渡邊佐助（青森）奈良太市（同）坂上五郞兵衞（青森製氷）遠山景雄（青森）松尾福次郞（同）前川萬吉（兵庫）……（以下氏名多數）

▲花屋ホテル　中野利津太（新潟臨港）川上國夫（同）牧井粂吉（同商議）川上國三郞（同縣廳）小林力三（新潟）高木金齊（同）桑野潔（同）高杉儀平（同）岡根新一（同）近藤博夫（大阪市廳）柴田織吉（昭和通船）……

▲ナニワホテル　粟野豐助（宮城）石毋田正輔（同）今村三郞（同）東海林祐五郞（同）……（以下氏名多數）

港灣協會一行けふも來連

來る六日より愈々港灣協會總會が當地において開催されるが四日入港照國丸にて廣島縣各地よりの代表の一團となつて來連した一行は尾道市助役奧出灘三郞氏、廣島商工會議所員林多吉氏、坂本一男氏、八百常藏氏、外十三名何れも市內指定旅館に投宿した

關東廳辭令（一日付）

敍從六位（各通）

位	氏名
從六位	新里朝明
同	生田均
同	臼井健三
同	田邊秀雄

敍正六位（各通）

位	氏名
正七位	茶屋茂
同	稻賀襄
同	伊藤正美
同	泊尙義
同	江原幹三
正七位勳六等	石井金三郞
正七位	中尾國次郞
同	難波義雄

敍從六位（各通）

位	氏名
從七位	笹森清一郞
同	山岸粂三郞
同	藤井光德
同	米澤常一
同	尾子敏雄
勳七等	大內佐藏
同	奧石毅彰

敍正七位（各通）

エス語講習會

關東廳學務課では十一日より二十三日で二週間旅順新市街圖書館にて國際語エスペラントの短期講習會を開設の筈であるが、講師は大連エス語會石原眞一氏、會費は一圓但し學生々徒は半額であるが四十名までの定員につき希望者は至急學務課へ申込まれたいと

民政署會計檢查

大連民政署に於ける會計檢查院井上檢察官の會計檢查は來る六、七八の三日間施行されるに決定した

戶別割賦課特別委員會

大連市昭和六年度戶別割賦課額決定の第二回特別委員會は四日午後二時から續開、一般日本人の部と外國人の部とを審查大して目立つた修正もなく同六時散會したが第三日は五日午後一時から開會の筈である

關東廳に出廳、日下殖產課長と會見、減資問題につき種々諒解に努めるところあつたが、關東廳では資金の查定の困難及び混沌たる取引界の模樣から減資は時期尙早と見てゐる

大觀小觀

治廢交涉で英國がドンと肱鐵を喰はした喰はされた王さん躍起となつて「ヨシ、それなら俺の方は勝手に治廢だ！」と一方的宣言▲日本では「白癡」といふ言葉もある、無論事柄も問題も違ふが、このヂハイ文字通り一方的宣言だから妙▲ロシアでは社會主義競爭だの突擊隊だの、モウ陳腐だとあつて工場能率增進の新手として「智能償發」を發行するさうな▲突擊隊など物騷だがこいつあいゝ、日本でも早速眞似て見ることだ▲軍部省とか、產業省とか交通省とか、然ういふ思ひ切つた行整が實現したら若槻內閣大出來だが▲但し大臣の數は減らしたくない、では大した期待出來まい▲いつそのこと外務、內務、軍務の三省だけにして後は全部無任所大臣にしてしまつたらどんなもンだ

市況（四日）

株式

內地株變らず當市も保合

內地主力株の大引保合を入れて當市も氣配變らず東新は二十錢に引け他株は見送つた

◇現物（甲部）後場

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三三五	三三五	三三五	三三五
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

大新（寄）一（引）一　東新（寄）二八六（引）二八四

鐘新（寄）七〇八（引）一

錢鈔

標金休會鈔票釘付

上海標金休會のため釘付商狀裡に氣乘らず閑散

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	四四〇	四四〇	四四〇	四四〇

出來高　期近二十五萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
寄付	四四五	一二〇五	二七六五
二時半	四四五	一二〇五	二七六五
三時半	四四五	一二〇九	二七六五

出來高（銀對金）六千圓（銀對洋）五千圓

商品

後場麻袋變らず綿糸堅調

●綿糸　大阪三品大引は前場に比し各限共二圓搦の續騰を入れ當市はマバラの小商內があつた

銘柄	限	約定	値段	梱數
福助	八	限	一二二、三	二〇

出來高　二十梱

●麻袋（出來不申）

特產

賣物なく大豆續騰

後場の定期は引續き賣物なく大豆は續騰を入れ豆粕、豆油、高粱は何れも騰り商狀を呈し場面は閑散であつた

◇定期後場（銀建）

[illegible]

◇現物後場（銀建）

[illegible]

奧地市況

[illegible]

市場電報

[illegible]

省縮小問題

內亂の絕滅を期して 近く國民會議で討議

本月五日南京で開會される國民會議に於て討議さるべき內政方面の重要議題は第一が約法の制定で第二が省の縮小問題である

支那の「省」はいふまでもなく行政區劃である、昔——といつても民國初年に支那は本部十八省、滿洲三省合計廿一省であつた、即ち江蘇、浙江、安徽、福建、江西、廣東、廣西、雲南、貴州、湖南、湖北、河南、四川、陝西、甘肅、山西、山東、河北（舊直隸）と遼寧（舊奉天）吉林、黑龍江がそれであつた、其後新疆省が置かれ三年前國民政府の天下になつてから熱河、察哈爾、綏遠の三特別區が省に昇格し四川省の西藏に通した地方を分割して西康省とし甘肅省の寧夏地方を獨立して寧夏省とし青海を青海省に改めた、これで現在は廿八省となつてゐるのであるが尤も西康や寧夏や青海は省とは名ばかりで實際に省治が布かれてゐる譯ではない

◇

地方軍閥の最大の慾望は一省の主人となるとである、將軍から督軍、督辦、現在の主席と名は變つたけれども國民政府のお膝下である江蘇、浙江等の二三省を除いては各省、最大權力を有する軍閥の封建的專制政治が行はれてゐるのが現在の事實である、天下に號令せんとする超大軍閥は一省や數省では滿足すまいが地方軍閥は一省の主席となれば畢生の望みが償はれるのである、過去の地方的內亂が督軍、督辦の椅子の爭奪に端を發したと同じく現在でも省政府主席の地位を繞る內戰や地方不安は絕えない、四川省の如きは恐らく國民二十年間一年として內戰の絕えたことはあるまい、此の禍根を除去する爲に考へ出されたのが省の分割、縮小である

◇

省の縮小を最も早く提唱したのは財政部長宋子文氏である、宋氏は民國十七年（昭和三年）三月二十六日の國民政府記念週に於て省の分割縮小を提議しその理由として四川は每年內戰を繰返してゐるがその原因は省が大き過ぎて省內に割據してゐる軍閥が主席の椅子を爭奪することに在る、若し四川を數省に分割すれば各地方軍閥は各々主席となるを得て野心を滿たされるから內訌を起すことはあるまい、他の各省も同樣であるが、統一と平和を期するには省の縮小が急務であると主張した、次いで昨年の第四次中央全體會議に於て伍朝樞氏（現駐米公使）は宋氏の提唱と同じ理由で省の縮小を提議しフランスは革命前四十縣であつたものを革命後八十七縣に改正したのが好適例であると說明した

◇

此の結果中央政治會議は正式に行政院及關係機會に省縮小問題の審議を命じ內政部次長張我華氏が專ら具體案の立案に當つたが張氏の意見は

各地の人情風俗、地勢を詳察して全國　六十餘省に分割すべきである、それには簡單に現在の省を二省若くは三、四省に區分することは不可ない、譬へば江蘇省の東海道を東海省とし之に山東省の曹州、安徽省の宿州を併入する等の方法を適當とする何となれば以上の地方は人民の性質がよく似て居り地理的にも合併するのが便利であるからである、又新疆省の如きも天山を境に南北二省の分割するのがよい

といふのであつて張氏は此の方針に基いて約一年に亘つて研究した結果最近全國を六十九省に縮小分割する案を立て政府に報告した、依つて政府此次の國民會議に提案しその通過を得て實施することになつたのである、しかし省の縮小は支那の地方行政上革命的の重大問題で果して簡單に實行し得らるゝか甚だ疑問とせざるを得ない、譬へば現在の各省軍をどう處置するか極めて困難な問題で下手をすれば却つて地方大小軍閥の混亂時代を現出しないとも限らない、國民會議が之を如何に決定するか興味ある問題である

八相

投書歡迎　十五行以內　中傷はさらず

水道係の方へ

大連　一主婦

◇民政署水道係の人達が頗る橫柄で困るといふ非難はしば〳〵聞くことですが、私も一主婦として常に不快に思つてをります

◇第一にメートル檢査の日がしも決まつてをりません、每月同じ日に一定することは出來ないかも知れませんが、每月のことですからせめて一二日の相違位で一定するやうにして貰へぬものでせうか

◇私共は廿日過ぎると今日か〳〵とメートル檢査に來ていたゞくのを日待してをりますから、來て少し知らせて貰へばすぐ出てお迎へします、それに檢査員は支那人のもつて步く棒で裏の木戶をドカ〳〵叩きつけます、こちらは大きな聲で返事しながら慌てゝ飛び出して行くのにその間の三十秒か一分を待たずにこの始末なのです、御反省をお願ひします

お答へ　このことは私共も常に口をすつぱくする程言つて注意してゐるのですが何しろ仕事が一日百數十軒を廻るといふ相當激務であるのと多くのうちには私共の仕事に全く無理解な人達もあるのでつひ皆樣の御感情を害することもあるやうになるのです、今後もなるべくかやうなことのないやうに努めますが皆樣でもそういふ場合には直接私の方へ知らせて貰へれば一層御希望に添ふやう取計らひます日を一定することも原則として守つてゐるのですが激務による病氣缺勤が多いのと雨天には出られないのとで日が狂ふのに困つてをります、なるべく一定するやう努めてゐます（大連民政署水道給水係主任）

支那の神佛と聯（三）

辻　忠治

前述の如く、仙人洞の開帳は、一日と十五日であり、胡仙は、九月九日の生誕となつて居る（黃仙も九月九日とあるは奇怪）一體胡爺とは、何ういふ仙人であるかと云ふに、此に對して、明解を與へる者はない、多くは、單に老仙であると言ひ、時に又清朝發祥の時太祖を助けた神仙である等と言ふ小東門外五聖觀（觀音佛を正位として祀る）の堂內に、塗山正派の四字の下に

催衆金柳四爺、貞萊胡太爺、慶元胡四爺、雲卿白二太爺、裕通黃五太爺、喜、柳四爺、靈衆天寶黃爺

と書いてある、而して兩側の聯に

名水名山山隱性、古石古洞洞感仙とあるは、大に意味があるらしい、又小南門外七聖宮（太上老君を正位とす）にある神仙畫像には

那七太爺、胡二太爺、胡三太爺、那八太爺、諸山太仙、三仙姑、碾盤仙姑、胡二太々、胡太太、萃平仙姑、七仙姑、九仙姑、胡天有、胡天德、胡大佑、黑大太爺、雲卿柳爺、胡天俊、黃三角于、長八爺、白二爺、黃大太々、藥王太々、白大將軍、黃天英、胡淘氣

等と書いてある。前述東北隅祠にある畫像は

上段に、碾盤姑々、胡天寶二太爺、中段に、七仙姑々、翠秀英姑々、胡秀英姑々、翠平姑々、孫英姑々、下段に、黃天翻將軍、黃天佑將軍、黃天樂將軍、黃淘氣將軍

と書いて居る、尙其處には、白母修氏、白門王氏玉蘭の畫像もあつた。

右の中、胡姓を第一とし、次に黃白柳灰の四姓が、信仰最も厚く正善堂內胡二爺堂の壁畫にも、柳太爺、白太爺、灰三爺があつた。

中國、所謂仙人なるものは、或者は實在し、或者は實在せず、狐狸猿猴の類と雖も、道を修め法を究むれば、遂に神仙の域に達す、其處が胡仙の胡仙たる所以のやうに思はれる。

智識階級の或人の說明によれば胡は音狐なり、黃は黃鼠狼（鼬）白は刺猬（針鼠）柳は水性にして蛇、灰は灰鼠なり、何れも蛙殼（貝）の精にして蓄財に長ず、貝は昔の貨幣なり、即ち財寶の精にして、所謂財神なりと。果して左樣であるか否、日本でも、稻荷は狐を祀ると云ひ、蛇の夢は金が入ると云ひ、鼠が殖えれば、金が出來ると言ふ、此が本當なら、中國語の胡謅八道（でたらめ）であるが、但し其祀る仙人洞と稱し、洞內に胡仙以下の神仙坐し、有求必應の額の間に、香の煙の上るを見る時、自ら敬虔の念を禁ず得ないのである、其神體の如何に拘らず、此胡仙によつて中國人の多數が、救はれつゝあるのは、事實であつて、信仰の念深き人程、幸福なものは無いと思ふ

土地祠と城隍祠

土地祠は社祠で、土神を祀り、城隍祠は稷祠で、穀神を祀る。而して土神は禹、穀神は后稷である。奉天に於ては、土地神は、到る處の廟觀に、他の神仙と並べて、或は別に其廟の一隅に、土地祠として祀られるが、城隍神は、城內の四平街に、獨立して、大々的に祀られてあるのと、天齊廟內に、土地神と並べて、祀られてある外、他の廟觀には決して無い。隨つて土地神は、九聖神の一人として、或は七聖神の一人として、數へられるのに、城隍神は、決してそんな事はない。考へて見るに、土地神は城隍の神であつて、兩神とも、土地城隍の神であつて其地方人民の、安寧幸福を司どらせ給ふ神であるから、或意味に於て、土地神は城隍神を代表されるものと、言ふ事も出來る、或道士は斯う言つた、土地神の御手で辨けぬ事は、城隍神が、城隍神の御手で辨けぬ事は、玉皇が御辨きになると。城內城隍廟新年の掛綵（新年門口に下げる、吉祥語を刻み出したビラ、個人の家では紅を用ゐるが、神前には、黃青紫藍の如き、四枚のものを用ふ）にも、五穀豐登と記し、又堯天舜日と、書いてあるのを見ても、其神の惠ませ給ふ御仕事が判る。而して土地神は常に白髯帝衣（或は黑衣）杖を持つて居られる（五聖宮にあるものは、瓢簞をも持つて居られる）城隍神は、黑髯紅衣に表してある。而して兩神とも地方の安寧を司どらせる、神故、自然賞罰を、明かにされる思召がある。隨つて常に、兩神の前には、判官と鬼が陪席し、判官は筆と閻魔帳とを、鬼は賞善罰惡とか、因果循環とか書いて、上部には、虎の額のある、恐ろしい木札を持つて居る。

撫順炭坑秘話（18）

撫順炭礦「爭奪戰」 卅三株の行方

平佐二郞

此の私の話の中心人物たるベゾブラーゾフもやはり陸軍の而も貴族ばかりの獨占とも云ふべき近衞騎兵聯隊の出身で、其の名をミハイールと申しました。見るからに丈の高い色の白い、男でも惚れて見たくなるやうな立派な人でありました。私が始め此のベゾブラーゾフの立派な姿を見たのは、私が二十二、三歲の頃、エニセイ河の上流のイワニツキーの金山に働いてゐた時分の事でありました。御承知の通りアルタイ山の大礦山、大森林地帶は全部、露國皇帝陛下の御料地でした。此の頃、ベゾブラーゾフは何かやはり女の問題か何かで近衞騎兵の中隊長を棒に振り、アレキサンドル三世の皇后陛下のマリヤ、フヨードロフナ陛下附の帝室財產管理局事務官となつてゐました。ニコライ二世陛下が、皇太子として日本を訪問され、大津で津田三藏の爲めに頭に刀疵を受けられしにも拘らず、浦鹽斯德に於ける西伯利鐵道東方基點地鎭祭を擧行され、さらに汽船と馬車を繼いで、西伯利を橫斷されたのは丁度、此の私が始めてベゾブラーゾフをエニセイ河の上流の金山に迎へた頃でありました。其の頃、宮內大臣はベゾブラーゾフの近衞騎兵聯隊時代の聯隊長のウオロンツオフ、ダシコフ伯爵で、此の伯爵夫妻が非常にベゾブラーゾフを信用した爲め、ベゾブラーゾフの宮廷內に於ける勢力は相當に認められてゐました。間もなくアレキサンドル三世は崩去され、若いニコライ二世の治世となりましたが、歷史家の所謂、垂簾の政治で皇太后陛下の權勢は非常なものので、其の特別の御氣に入りのベゾブラーゾフの勢力も亦恐ろしいものがありました。ベゾブラーゾフの妻君は常に病身で年中、イタリーの海岸で保養ばかりしてゐましたのも大に此の間の消息を語る一つの材料ではないかと思はれます。

上海に於けるパンの一片と、明日の大連發の汽船に急ぐ私は露西亞の宮廷の暗黑面など詳しく申上げる暇がありません。然し、ニコライ二世陛下が、日本の琵琶湖の湖畔で而も警備の一巡查津田三藏から頭の上に加へられた怨みの刀疵を一生根に持つて、東の國の山猿を征伐しやうと云ふ大野心を一日として忘れたことのない結果が終に日露の大戰爭となつたことを一言特に申上げます。そしてニコライ二世の此の野心を常に押つけて押し止めて居たのは、アレキサンドル三世時代の交通大臣、ニコライ二世時代の大藏大臣のウヰツテ伯爵であつて、反對にニコライ二世の此の大野心を朝から晩迄焚きつけて、終にはウイツテを大藏大臣の要職から追ひ出した人がニコライ二世陛下の一番仲好しの妹君のクセニヤ內親王の夫君、ニコライ二世には又從兄弟に當る、アレキサンドル、ミハイロウイチ太公でありました。吾大野心家たるベゾブラーゾフが此のアレキサンドル太公の無二の股肱となつて大活躍をなし、終に日露戰爭を醱行させたと云ふことは世界歷史上の最も顯著な事實であります。

千八百九十六年明治二十九年と云へば日清戰爭の濟んだ其の翌年でロシヤでは五月の十八日にモスコウで戴冠式が行はれ、日本からは山縣元帥、支那からは李鴻章が之に參列し、日露、並に露支の間に色々の秘密の大條約が締ばれた年でありました。此の頃、我が野心勃々たるベゾブラーゾフは一大上奏文をニコライ二世陛下に捧呈し、日本との間に到底戰爭の避くべからざること、シベリヤ、極東、並に朝鮮、滿洲の大富源であることを詳說し、之が開發の爲めには武力を濫用することなく、英國流の極めて表面のみ紳士的の所謂、チヤーター、コンパニー、即ち興業會社の組織を以て經營すべきものであると云ふ最も大膽な意見を獻策しました。勿論、當時絕對勢力を振つてゐた大藏大臣のウヰツテは一言の下に此の如き危險なる政策がロシヤ自身を滅亡崩壞に導くのみであると稱して斷乎として此ベゾブラーゾフの獻策を一蹴しました。然しニコライ二世の心は大に之に動かされたことは其後の歷史上の出來事が一々之を證明して居ります。陸軍大臣のクロパトキン、外務大臣のムラウイヨフ伯爵、內務大臣のプレーウエ等は皆な僅かな自分等の功名心に驅られ、國家百年の大計を忘れて陰に陽にベゾブラーゾフの野心を擁護しました。

曠野に築く夢（42）

大庭武年作　淺枝次朗畫

白夜の街の魔術（一）

伴獨一樣

私は貴方が此處にゐられる事を知つて尋ねて來ました。今晩はもうお休みの御樣子ですから、お目に掛るのは明日に致しませう。まさか哈爾濱くんだり迄、お慕ひ申して來た私を、さうすげなく追ひ拂ひはなさらないだらうと存じます。では一寸お知らせ迄。

十八號室にて　山村　齋子

×

伴が手にとつた紙片には、——それはホテルの便箋を折り疊んだものであつたが、そんな文句の走り書きがペン書きの女文字でしたゝめられてあつた。昨夜のうちに此の室の中に入れられたものであらう。

伴は一寸眉を顰めた。齋子が自分の旅行先を突き止めた事は、大連の星ケ浦ホテルで調べればわかる事だし、別段不思議はないのだけれど、眞逆這麼所迄踉いて來ようとは思つてゐなかつたのだ。噂によると、齋子は何とか言ふ混血兒の不良青年と關係が出來て了つたとか言ふ話だつたけれど、一體又どうして今頃、哈爾濱迄まで自分の跡を蹤けて來たのであらう。

伴は齋子を愛してゐる譯ではない。けれど女にとつて戀愛はその生活の全部であつても、男にとつてはその一部でしかない事はやむを得ない。その喰違ひが齋子を狂ほしい迄に惱ませ、引いてはその身を[illegible]らせ、そしてそれ相應の悲しさを伴の胸にも與へてゐるのである。

自分には大切な仕事がある。齋子よ、私はお前の戀の傀儡になる事は出來ない。お前はどうして私の意志が分つてくれないのだ！——

伴はいつも、齋子から自分を責められるとさう心の中で叫ぶのだが、然し、自分の仕事が誰れにも打ち明けられない性質のものである爲めに、あからさまにそれ[illegible]た齋子に言ひ聞かせる事が出來ない。從つて齋子は勝手に伴の意志を曲解してゆくし、又それを伴が訂正する手段もないのだ。

簡單な朝食を、ココア、パン、チーズで濟ませた伴は、衣服を整へて、ボーイを十八號室に差し向けた。齋子に面談の都合を問ひ合はせる爲めである。

「唯今、こちらのお部屋に伺うさうです」

ボーイの返事は折かへし彼女の來訪を告げた。そして待つ間もなく地味な和服に、相變らずのすつきりした好みを見せた齋子が伴の部屋に姿を現はした。思ひなしか茲一ケ月ばかり逢はないうちに、齋子は面窶れしたやうに見える。

「お久しぶり」

齋子はちらりと微笑んで

「——吃驚なさつて？」

「まさか、態々這麼所迄[illegible]ばされ」

「御迷惑なんでせう？」

「迷惑でない事はありませんね」

「なぜ默つて、大連を立つてお了ひになつたんですの？私をはぐらかすため？」

「そんなつまらぬ了簡なものですか。一寸自分の都合上こちらに旅行に來たんですけれど、すぐ又大連に歸るんです」

「隨分貴方は薄情だこと、私毎日怨んでゐましたのよ」

「其麼事を言ひに、貴方は這麼所まで來たんですか？」

「いゝえ、お目にかゝれば矢張り愚痴が出ちまふですわ」

齋子は一寸瞳を落して

「——これから御一緒にゐて關はないでせう？」

「……………」

伴は當惑氣に眉を寄せたが、もう一度催促するやうな齋子の瞳に熱と下から見上げられて、

「關はないでせう。けれど、私はあのロシヤ少女のカチエリーナ・アンドロヴイナと一緒なんですよ、それでよかつたら……」

と、相手の眸を見詰め乍ら瞭りと言つた。

滿日各地版

奉天

治外法權をもたぬ外人に無法な壓迫

獨、墺、露三國人に對する不法な徵税人權蹂躪

[illegible]すさ受けつけず漸く二日に至(り)納金の割引を交渉し五千元見當放方を運動し多分許されぬ樣であるが、其他に治外法權を要(す)ために苛酷な人權を蹂躙される事件あり、獨逸總領事館側困つてゐる、脱税のため人權(を拘)束するが如き世界のいづこに(もな)い例で外人間では中國官憲の(無)茶苦茶な處置と其の專制振りに(治外)法權を撤廢すればいかなる難(題を)浴びせかけられるか知れな(いとテ)イラント式に神經を尖らしてゐる

官憲の知人を介して奔走してゐるも公安局側では罰金さへ持參すれ[illegible]

北陵の森に殘る日露軍交戰の跡

飯島氏の思ひ出話

梨花は滿開し青葉の風は薫る、太平の夢に包まれた北陵の森、其處は廿數年前日露の兩軍が火花を散らして奮戰した古戰場であり、陵より雜草一木、一枝にもつはものゝ夢のあとは潜み、春秋は流れても草に祈る心もちは變らぬものがあらう、今は平和の光に附近の農民は耕作にいそしんでゐる、三日午後陸軍大學の戰史見學團の一行は高木守備隊長の先導で三臺子の現地に到り當時の戰況講演を聞いたが——其の一節は

◇

私は當時實戰に參加したものでなく戰史及詳報によりこの附近三臺子から法庫門街道、北陵一帶の地形を説明した後、第一軍の陣形と前進について大國少尉(現在大佐で高崎に居住)の實戰談等を綜合して述べ三臺子占領は三月八日の夜襲から九、十の三日間に亘つて激戰が繰りかへされ廟を中心にして交戰した顚末、大國少尉が露軍の駐屯してゐた民家に突擊し三名でこれを占領した狀況に二百八十餘名のものが八十餘になり三臺子戰だけで約二千數百名の戰死者を出したことなどを説明し、當時第十五聯隊第九中隊の兵として實戰に參加した飯島大尉の實弟後治氏を紹介した

◇

飯島氏は先に立つて語る

この民家の土壁近く夜襲したが銃眼から夜のことであつたために露軍のうつ火が見えてゐた、隊長は若し敵が上から銃劍で刺すならば其れを引つたくれとの命令があり小道に沿ふて前進すると拂曉となつて敵が逆襲し、身を隱すところがないので土塀を飛び越えて民家内に入り直に土塀を防禦陣地として應戰してゐると民家には高粱が山積しあり其の陰から露軍が盛んに銃彈を送つて來るのでこれにも應戰してゐるうち、これではならぬと高粱に火をつけると火焰は恰度敵軍の方向にもえ擴り後でみると土塀にその儘黑焼になつたロシヤ兵もゐたが、火は益々強くなるので消火に努める一方前面の敵を擊退した、ところが左翼からも亦逆襲して來たので銃眼を造り應戰し全滅に近い損害を與へた、九日の午前——その民家に據り守つてゐると敵の砲彈がもの凄い唸りを立てて飛んで來たので栗田大隊長以下部下は土塀や土壁の下になり一時は全滅したかと思ふたが奇蹟的にも助り蘇生した其れから一隊は前進を始めたが恰度其の日所謂蒙古風の襲來で天地晦冥咫尺も判らないといふ蒙風砂塵に再び占領した民家に引返へしたと土塀を置物にした實戰談あり、

高木中佐は

何しろ當時三臺子水を呑むのも決死隊との口碑が殘つた程で水すら飲むことができず雪を舐めてゐたさいふ籠梅で首を出せばお互に擊たれるのであつた、四百名の戰死者を出したのもこの時である

と述べ監視家屋の實況から北陵の森林地帶を徒歩で進み、北陵占領と矢野大佐の奮戰其他の講演あり五時陵内を見學したが高木中佐は北陵見物に來る人は多いが足を伸して三臺子の古戰場を訪ふ人は少ない

ことを述べ注意を惹いた

る議員會を開いたが、野添書記長の原案説明に二時間を要したので閑院宮春仁王殿下奉迎の時間となり原案討議に入らず散會し各議員が原案につき研究することになつた、六月の總會に提案し可決すれば總領事館の認可を得て施行すると

駐剳隊歡迎會

五日午後六時から市公會堂で各町内會、商議、民會、地方事務所の主催で來滿した第廿九聯隊將士の市民歡迎宴を催す會費金一圓五十錢、申込は四日正午まで各關係機關へされたい

遊覽割引切符

北寧鐵路局では本月五日から十月卅日までの期間中特別遊覽割引切符を發賣する旨布告した

鐵西に銃殺體

三日朝六時頃山東省生れ撫順屯居住洋車夫汪長仁(二二)が鐵西製廠會社前陸橋西方約七十米突の地にある塵捨場附近で何者かのためにブローニング拳銃で射擊され二ケ所に貫通銃創を負ひ即死してゐるのを通行人の同地居住洋車夫李在魁(二九)が發見し屆出により奉天署から係官が出張し檢視の上犯人の大搜査に着手したが強盜の仕業か遺恨による所爲か不明であるが犯行は二日夜九時頃行はれたものらしいと

蘇家屯驛擴張工事着手

蘇家屯驛擴張工事は本年一部起工することになり保線區事務所の建築に着手すると共に四日には機關區事務所の材料が到着し愈々建築に取りかゝる豫定で社宅も守備隊附近に八戸ばかり新築されるが既定工事が進めば鐵道從業員だけでも八百有餘名は增加する結果となるから市街區の整頓上驛前土民家は收容されるに至るだらう

敬老會の賑はひ

二百四名の爲の催し

長壽を壽ぐ敬老會は三日午前十時から奉天青年團主催の下に公會堂に於て開催された在邦七十歲以上の高齡者は二百四名であるが天氣もどうやら惠まれ中山廣場の杏も今を盛りの滿開に見物劣々といふので定刻前から子に連れられ孫に引かれ三々五々公會堂さして何時となく集ひ會場は滿員の盛況を呈した先づ上田統氏の開會の辭に次いで小倉地方事務所長、鹽尻地方委員議長等の祝辭あり之に對し竹本重雄氏は高齡者を代表して謝辭を述べ記念品贈呈記念撮影で式を終り開宴餘興に入る幼子の童謠、青年團の劇、筑前琵琶、柳街美妓連の手踊等に和氣藹々裡に歡を盡し午後六時半頃閉會した尚當日の主なる來賓は小倉所長、岐部郵便局長、木下在鄉軍人分會長、野口民會長、鹽尻地方委員議長等多數あつた

因に右高齡者二百四名中内地人百六十七名(男五十四名、女百十三名)鮮人三十七名で最高年齡は内地人九十二歲、鮮人八十七歲である【寫眞は當日の敬老會の餘興】

商議定款改正

商工會議所では一日午後二時から藤山會頭、富村、入江兩副會頭、役員會合し會議所定款改正に關す[illegible]

人事

▲三宅關東軍參謀長　二日歸旅

▲入江滿鐵奉天公所長　二日大連より過奉安東へ

▲袁金鎧氏一行七名　二日歸奉

▲宮崎關東軍々醫監　三日過奉鐵嶺へ

▲香川師範學校生一行七十名　三日長春へ

▲宮崎縣高鍋中學生一行二十六名　三日赴連

▲郝貴林氏　遼寧公安局教養工廠長に任命された

▲劉鶴齡氏　遼河工務督辦に就任

竣工した鎭江山の大鳥居

電氣鎔接に新發明

稻葉氏八年間の研究苦心で

電氣化學に新機軸

機械萬能の現代稻葉氏が既報の如き偉大なる發明をなす迄には血と淚で綴られた忍苦の八年間がある氏は撫順小學在學中既に電氣に興味を覺え中學卒業後遠大な抱負をもつて東都に苦學電氣學に就て專攻した、大正十四年撫順炭礦機械工場に在職中鑄物製品の不合格品を救ふ目的が動機となりこの方面の研究を進めた、然し事業關係でなかつたので自費で各種藥品、器具を購入し先づ研究を續け遂に當時の機械工場長千石直雄氏に認められ激勵さるゝに及び益々發明に精進しただが今一息で大成しさうな自信は得たが炭礦にゐては意の如く研究時間がないので昭和四年四月斷然滿鐵を辭し專ら發明の改良に没頭し傍ら研究費を得るため鎔接工事に從ひつゝ遂に今日の大成功を得た立志傳中の奮闘家である、現在は毎日五臺の鎔接機を運轉發電所古城子露天掘その他の需めに應じてゐるが鐵道部奉天保線區方面でも氏の鎔接には折紙をつけ近く滿鐵本線のレール修理にも同法を實施すべく目下ガソリンエンジン直結の發電機三臺を内地に注文中で氏の事業はその努力の甲斐あり前途洋々たるものがある。

◇

氏の發明せる電氣鎔接法は從來の瓦斯鎔接又は螺鋲め修理等に比し斷然優秀且つ機械的、經濟的、時間的にも一頭地を拔いてゐる、近時鐵道省邊でもこの方面に着眼し官房研究所では特殊鋼の材料を以てレール鎔接を計畫目下是れが研究に着手したと傳へられ又同時にレール鎔接のため特に鐵道學校の一部に鎔接工養成所を開設したと云はれてゐる斯の如きは全國的に鐵道方面でも如何に是等特殊鋼鎔接材料を要求してゐるかを如實に物語るものである。尚レールのみならずタイヤーフランジの如きも特殊の鎔接材料を逐年要求しつゝある、但し權威ある鐵道省とは云へ短日月の間に特殊のレール鎔接法を完成するや否や刮目に價するが茲撫順片隅に隱れたる一青年が既に同方法に成功してゐる事は特筆すべき事である。

◇

尚氏は時代の要求に從ひ「鑄鋼の表面硬化」及び「特殊鋼鑄鋼の鑄造」にも幾多の發明をした、鑄鋼の表面硬化とは磨耗し易い極軟質の鐵類を藥品に依りその表面のみを耐磨性を強くする爲硬化する方法である、例へば鑄鋼製歯車の如きは炭素〇・二五%位では磨耗し易いので是をある藥品に依り硬化その表面を何等汚損することなく目的を達する方法である本年二月十四日同法により硬化したものゝ試用したが從來二、三週間しか使へなかつた鑄鋼製歯車が滿二ケ月後の今日完全に使用に耐へ尚今後相當期間使用出來得る狀態である、斯くの如きは比較的安價な鐵類の壽命を延長高い鐵類と實用に於て效果等しからしむる上に重要な事である。

◇

尚氏は電熱に依りタングステンを鐵に浸入せしめタングステンを鋼化する藥品の考案も最近に完成目下ドリル又はカッター類に試用しつゝある、是などは將來レール、磨耗部に應用すれば高度の耐磨耗性を附與する事が出來る重要なる發明である。氏は亦耐熱性耐酸性鐵又は強力なる高級鑄鐵の鑄造なども開始着々成功してゐる、この應用方面は高抵抗の電氣抵抗板(グリット)又は耐熱性ロストル等で尚右以外硫酸錫又はビストンリングの如き特殊材料の研究完成を遂げた、又鑄鋼と硬度の配合をなしたるセメントは礦石粉碎用「鐵球」の試驗作なども完了した。

◇

機械萬能の今日前記の如き鎔接及び內地或は外國に注文しなき特殊鋼鐵の鑄造等に幾多なる發明をなした事は滿鐵さのみならず現在行詰れる撫順を眞に工業地帶たる撫順最大の將來の生命たる民間工業を振興せしむる貴重なる事業であり殊に斯かる眞摯なる發明家の輩出する事は人口過剰む現日本の活路工業國たらしむ一誘因ともなり大なる見地から特筆すべき事である＝寫稻葉氏＝(終り)

アマチュアの滿洲寫生行　高見成

(十) 鞍山の印象

鞍山だ！と思つた瞬間に雲霧、工場のアノ威壓される樣な林立した煙突と機械と建築とは手前の停車場の建物の影に隱れて了ひました、そして僕の頭に微に殘つたのが是れです、勿論滿ではありません印象スケッチです（成）

旅順

櫻花に集る人の群

大正公園の人出四萬五千餘人

本年最初の人出

一齊に咲いた旅順の花、三日の日曜日に於ける大正公園より後樂園は花に浮れ酒に醉ふ老幼男女を以て滿ち充ち午前十一時迄大正公園の入園者二萬五千人、その他午前九時十分同十時五十五分の二列車で大連輪友會のオートバイ百臺も爆音響笛を以て埋め輕衣きらびやかなる婦女子の群に伍するモボ連の喊聲湧く光景は春を一時に集めた樣この日大正公園に於て催された大連側の觀櫻團八組海運業組合の百三十名を筆頭に約五百餘名旅大山口縣人會、加越能同鄉會其他在旅團體として二十五組二千餘の他大小幾團體の小宴野遊を合せは四萬人の人出で本年における旅順の人出は先づ此の日を以て最初とする大雜沓大賑はい午後三時過ぎ頃は又夜櫻を目的に赴く者歸連歸宅を急ぐ者で又一しほの大雜沓際歩漫策の元氣者は疲れた人々を喜ばしめてゐた

永久王殿下五日御日程

御滯旅中なる北白川宮永久王殿下五日の御日程は午前五時三十五分御宿泊所歩兵聯隊御出發六時十分驛發金州へ赴かせらる

旅順港口閉塞廿五周年記念

旅順港口閉塞第二十五周年記念祝典は三日午後二時より第三回壯擧の當日白玉山麓埋沒地に於て在鄉軍人旅順分會海軍班主催司令長官代理、宇田長官代理、二宮憲兵隊長、さして大塚分會長以下各分會員久保田海軍駐在武官、栗橋淀艦長、小林驅逐隊司令、鈴木無電所長、恒吉軍高級副官、矢澤衛戍病院長、坪井憲兵隊長、米内山民政署長、永山市長、村上大尉及び市會議員等參列今村神官の祝詞辻日清寺住職の讀經あり實松大尉の指揮する海軍陸戰隊の參拜參列員の玉串奉奠あり一同「決死隊」の軍歌を合唱し閉式した

伊東氏講演

話術の達者々伊東天山氏は四日、五日午後六時半から四和園に於て在鄉軍人旅順分會、在旅佛教團、將校、婦人團等の後援で得意の大講演を爲すが今回は日米戰爭の避けられぬ三大理由を獅子吼すると

都山師一行

來る五日はるびん丸にて來連する宗家中尾都山師一行四名は六日自動車にて來旅、午後一時白玉山納骨祠に於て奉納演奏を行ひたる後各戰跡を見學する由で旅順での演奏は中止する事となつた

長春

御めでた

▲松村町三三　官吏佐藤晉三氏五女節子孃二十九日出生

▲橘立町五ノ二　官吏高橋市太郎氏二女映子孃十九日同上

▲万家屯會場家屯砲臺　軍人辻村勉氏三男幸隆君二十三日同上

氣の毒な一家に萬端の世話

薄給の巡査の美擧

長春東四條通居住大工職丸山高三郎(四九)は二年越の腎臟病で床につき妻女は當年九歲の男の兒を抱へながら病床の夫の藥代に追はれ悲慘の極にあつたが夫は貧困から寄る藥、看護、手當の不足から先月廿七日病歿、殘された妻子は路頭にまよふ有樣になつた、この悲慘事を見た東五條通派出所勤務田村和友巡査は非常に同情して乏しくもない給料から一家を救ひ將來のことまで萬端の世話をしてゐるが長春最近の美擧として近所隣では頗る感激してゐる

て貰ひたいものである

多門中將巡視

駐滿第二師團長多門中將は管下各部隊の初度巡視のため三日十三時着列車で幕僚十一名と共に來長、驛頭には第三旅團司令部及第四聯隊が堵列出迎へたが一行は滿洲屋旅館に投宿、四日は午前八時から正午まで歩兵第四聯隊を、午後一時から同二時まで第三旅團司令部を巡視後市内各方面に新任挨拶を述べ同夜六時からヤマトホテルに官民代表者を招待披露の宴を張り五日八時三十分發にて南行

召集事務檢閲

二宮關東憲兵隊長は長春憲兵分隊の召集事務檢閲のため五日十三時着列車で來長一泊六日八時三十分發にて南行の豫定

駐剳隊將校歡迎會

長春駐剳歩兵第三旅團司令部及第四聯隊の將校歡迎會は三日午後六時より記念館ホールに於て擧行されたが主客側は將校五十餘名、それに初度巡視のため三日來長した第二師團長多門二郎中將以下幕僚十餘名の陪席が加はり主催者側の地方官民二百餘名出席、酒間は長春の美形連が賑かにとりもち田代領事の歡迎の辭に中川旅團長の謝辭ありて同八時閉宴したが頗る盛會であつた

滿洲見本市出席者

大連に於ける第二回滿洲見本市は七月二十四日から三日間開催されることになつてゐるが長春よりの出席者は地方事務所及商工會議所協議銓衡の結果邦人八十四名、華人側三十名、合計百十四名なるも邦人側八十四名中十八名の人員超過をしてる結果出發に際しては異動を免れぬだらうと見られてゐる、因に日華双方の團長及副團長は左の如く決定した

▲邦人側　團長(輸入組合理事)久末吉次、副團長(平和洋行主)岡田小太郎、同上(天野商店主)天野恒一郎

▲華商側　團長(商務會座辦)孫化南、副團長(敦慶祥主)張景林、同上(東興公主)頭海樓

兒童デー擧行

長春に於ける兒童デーは來る十日地方事務所社會係主催で行はれることゝなつたが當日は日支兒童を一堂に會し活動寫眞や日國語の童話、童謠會等を催し兒童を通じての日支親善を圖る筈でそのプログラムは近く發表される豫定である

土建現業員組合を組織

長春居住者は一年間の屋外に於ける樂しみを五月から九月までの五ケ月間で終へねばならぬ事情にあるので春の家族會や運動會といつた戸外の事業は相當大袈裟に思ひ切つて擧行する風習だが斯ういつた催しの際にその設備がなかなか骨を折つてゐた樣である、然るに今度日本人の仕事は出來るだけ日本人の手で而も安く敏速にやらうといふ計畫から大工、左官、鍛冶屋、ペンキ職等の筋肉勞働者が土建現業員組合を組織した、この組合で長春の大小工事は勿論設備萬端を請負ひ日勞力の供給もしようといふことになつた　勿論これは景氣の生んだ組合だらうが最近に團結する支那側に對しても此種の組合が日本人側に出來たことは遲まきながら至極結構で居住者は是非總ての機會に利用して同組合の圓滿な發達を助成することにし

安東

鴨綠江增水して河豆一萬石流下

海運界活況を呈せん

今冬の上流は降雨尠く從つて鴨綠江は渴水を憂慮されて居たが再度の寒氣襲來から俄に增水を見最近三尺程度と謂はれ二日は始めて河豆一萬石の流下の情報あり之れを先發として粮、木材等急激に流下を見るに至るべく上流物資流下難から一般財界の不況に隨伴して極度に不振狀態に置かれて居た海運界も之れに依つて稍活氣を呈するものと觀られてゐる

營業税延期か

支那側の營業税は五月一日より實施と傳へられて居たが二日に至るも附屬地外邦商に對して何等の通知もなく商議に於て目下調査中であるが安東は諸種の都合上多少の遲延を見るに至るやも知れずと謂はれて居る

伯父を絞殺

博川郡博川面南湖洞魚商金奉弘(四一)は同居中の伯父李永奉(七七)と折合惡く口論の絕え間がなかつたが去る三十日例の如く喧嘩をなし金は腹立紛れに李を突飛して氣絕せしめた處李は暫くして息を吹き返し大聲を發して罵るので金は又も李を引倒し絞殺した所轄署では直に加害者金奉弘を逮捕し目下取調べ中である

新義州府尹

缺員中の新義州府尹には清津府尹木村寛藏氏が去る三十日付にて任命された猶新府尹の着任期は未定であると

安東デー盛況　各種催しで賑ふ

安東神社春季大祭當日の五月一日は丁度二十七年前の今日安東が完全に我が軍の手に歸した記念すべき日であり市民一般も此の日を安東デーとして二樣の奉祝すべき日であつた此の日天氣晴朗一片の雲もなく春陽は麗かに慈愛の光を投げかけ戸毎々々には日ノ丸の國旗翻へり奉祝の大提灯も長閑な氣分を醸つて居た午前九時神社に於て嚴肅なる式典が擧られ式後官民同中庭にて祝賀の宴を張り終つて直に例年の如く神輿は勇ましき輿丁に奉持されて市中渡御に移つた更に鎭江山では手踊り、奉納相撲、同銃劍術等あり全山人で埋まり又市中方面では料亭由良之助では大がゝりな花魁道中をやり堀割通三、四、五、六丁目の御旅所通では此の美しき昔を偲ぶ花魁道中をみんものと黑山の如き人だかりで交通整理の警察署員は汗だくの觀を呈した當日由良之助の此の催しは市中の奉祝氣分を濃厚にせしめた四番通町内會では町内の幼少年に赤襷を掛けしめ大太鼓を引かし市中を練り廻つて夜間は又夜間で軒戸の提灯には火が點ぜられ江岸町内から出し物があり五月一日は晝夜を通じて安東全市は奉祝氣分が横溢して居た

金州

好天に惠まれて大運動會の盛況

競技毎に人氣白熱

和やかな好天の春日和に惠まれた三日の金州青年團主催市民大運動會は春の裝ひも美々しく團欒たる家族多數觀覽の裡に午前九時より増田會長の挨拶あつて、直に競技に入つた、元來家族を本位として興味あるプログラムを作つた爲め期待に叛むかず、競技毎に觀衆の自然的拍手を浴びて終始氣持ちよく進行した、特に南山マラソンは三十五歲以上のB組、それ以下のB組を合せて三十名近くが僅か二三名の落伍者を出したのみで、餘裕綽々とゴールに入つたのは確に本大會の大きな收獲であつた、尚オールドボーイの各部對抗リレーも非常な興味を博し、午後四時和氣靄々大盛況裡に終了した

永久王殿下けふ御來金

五日陸軍士官學校生徒と共に御來金あらせらるゝ北白川宮永久王殿下の金州に於ける御日程は左の通りである

午前六時旅順御出發、同八時五十八分金州驛御着、列立者に賜謁直ちに南山戰蹟から金州城南門の御見學を御終了の上金州發午前十一時二十八分の列車にて遼陽へ向け御出發

鞍山

製造と會計勝つ

本年の劈頭を飾つた全鞍山野球第一回戰

全鞍山野球優勝旗爭奪第一回戰は既報の如く三日正午より滿鐵グラウンドに於て製造課對監査係に於て開始せられたが春陽ほがらかなる運動日和に惠まれ觀衆數百名スタンドを埋め本年劈頭の野球戰は大盛況を呈し十八對十のスコアーを以て製造課の勝利に歸し午後二時より會計係對五星會にて始めたが二十六對九のスコアを以て會計係の勝利に歸したが兩軍のメンバー左の如し

製造課　塚木川谷口池本江村　高姫北大江小岡直西　482516793

監査課　依江邊口畑田本村原　野堀渡坂河角野高庭　645127398

會計係　澤榮井勇内永井宮岩　黑佐石佐竹富室田平　281534796

五星會　井保原藤川井崎浦山　石久河齋廣石岩松藥　925317826

春季演能大會

鞍山謠曲聯合會主催、鞍山製鐵所及地方事務所後援の下に大連森川莊吉氏始め演能會員數名を招き三日午前十時より鞍山小學校講堂内舞臺に於て春季演能大會を開催したが定刻前數百名の入場者あり左記プログラムにより進行され鞍山に於て最近始めての催しさして頗る盛況を呈し午後六時閉會した

△能　安宅、熊野、俊寬、土蜘

△狂言　餞別、宗論、二九十八

△附祝言　千秋樂

大石橋

弘法大師大祭

來る八日は例年の通り蟠龍寺に於て滿洲四國八十八ケ所靈場弘法大師大祭を勤修する當日は參詣者のため大石橋各町内及篤志家より寄[illegible]

瓦房店

守備隊の櫻

瓦房店守備隊の櫻花は例年より四五日遅れて三日頃より咲き初め五六日頃は滿開となるので隊にては當分の内午前八時より午後六時迄營内を開放し一般に觀櫻せしむることゝなつた

四平街

市民協會の總會

六年度豫算案可決

四平街市民協會定時總會は既報の如く去る一日午後一時より滿鐵倶樂部ホールに於て開催、出席會員四十餘名、委任狀四十七名にて規定會員の三分の一に達したので山添會長壇上に上り母國の政狀より歐洲列強の現勢並に滿洲の現狀に說き及ぼして開會の挨拶終るゝ之れに續いて平岡書記は昭和五年度に於ける執務事項を朗讀、亞いで池田會計は同五年度の決算報告並に六年度の豫算編成について承認を求むる處ありしが滿場異議なく原案を可決　夫れより議事に移れる富古氏の提案により滿鐵秋季運動會が毎年開催せる春季運動會は木村會と合同して催行することに決定堤一夫氏提議に係る四平街神社秋季祭典の際の町内裝飾は宿題として保留することゝなり佐藤高助氏提議に係る町名改正は荒木地方事務所長の盡力に俟つて近く改正を斷行することに決定して同十時三十分散會した

福岡縣人會

福岡縣人會は三十餘名家族を併せて百餘名參集三日午前十時より蟠龍公園に於て華々しく發會式を擧げた伊藤謙次郎氏を會長に推し會長より左の諸氏を幹事に指名したのちお國訛の丸出しで飲めや歌への大はしやぎ婦人子供にいたるまで十二分の歡を盡して興味に浸り午後四時過ぎ芽出度解散した

幹事酒井熊太郎、岡章三郎、村上歸文、三浦爲次郎、熊谷勝哉、井、荒巻、住虎雄、出利葉喜一郎、森下守道、藤田光助、前田龜吉、平岡正行、笠野龜太郎

なほ會則の制定は幹事會に一任する事となつた

公主嶺

多門中將巡視

公主嶺騎兵第二聯隊初度巡視のため第二師團多門中將は二日午後五時十九分當驛着の北行列車にて來公多數官民の出迎へをうけ丸福旅館に投宿同六時同館に當地主なる官民を招き新任挨拶の披露宴を開催した

馬賊二名侵入

邦家店南一條街二丁目福棧德當方に一日の午後五時訪客の如く裝ひたる二名の馬賊侵入拳銃を擬して家人を脅迫モーゼル拳銃一挺及衣類雜品數點を強奪逃送した

驛長の更迭

公主嶺驛長齊藤順吉氏は今回大連列車區に榮轉近く離公後任として金州驛長久保熊吉氏が來任すると

熊岳城

強風中火事

八軒を燒く

長閑なるべき花の里に三日午下り荒れ狂ふ南風にあふられスワ火事と云ふ間も無く熊岳城附屬地南端當支局前面の家屋より發火午後四時十分と云ふに三十分迄には既に五軒房子をなめ盡し五時に至るも鎭火せずこの分にては北方一體をなめになめ盡すべしと目せられたが幸ひ守備隊には近し勇士我れ先に滿鐵消防隊と協力し隊長以下必死の努力にさすがの強風中の火災も奇蹟的に八軒及び楡林橋の穴藏を全燒して鎭火時に午後六時十五分火元は日新街四十八李玉林及び同四十六番地高漢臣兩名の裏高粱殼よりと云はれ原因目下取調べ中

普蘭店

神社春季大祭

普蘭店神社春季大祭は五月五日午後七時半前夜祭、六日午前十時本祭を行ふ由にて奉納催し物として電氣を以て市內各所を飾り子供相撲及び福引等の餘興もあるので市中は相當に賑はふ樣である

井神校長逝く

普蘭店小學校長井神貞一氏は先般來病氣の爲め大連醫院に入院治療中であつたが病勢惡化し遂に一日午前八時逝去した

氏は兵庫縣の人、明治三十九年姬路師範學校出で爾來育英の任に當り大正三年一月關東州に來任金州小學校に教鞭を採り同八年十一月普蘭店小學校長として赴任今日に至つた人で資性溫厚職務に熱心以て我家となし前後十三年間幾多の卒業生を出したが其先生の高風を慕はざる者はない

葬儀は三日午後一時同校講堂に於て校葬を以て告別式を行ふたが各方面より多數の花輪等の寄贈あり會葬者實に數百名の多きに達し近來なき盛葬だつた

紅い夕日

◇…五月三日は濟南の國恥記念日であるといふので遼寧省黨部では式を擧行邢士廉氏代表となり濟南事件も結局遊行宣傳で奏功したのだから今國の民衆は常に宣傳の威力を忘れず奮鬪すべきことを力說し劉陳昆、沈夢九教育廳代表、陳朝官警務處長等の演說に氣勢を上げ散會した【奉天】

◇…一時滿鐵全線に亘つて贋造銀貨の流用頻發し金錢授受の上に不安勘くなかつたが其の後影を潜めて居た處二日安東驛收入金中に五十錢贋造銀貨一個が發見された、該贋造品は銀地金を以て製造せる頗る巧妙なものであると【安東】

◇…メーデー祭はレンギエメルホテルで蘇聯邦總領事館主催で二日午前三時まで盛大に擧行されたが二日は領事館は休業した【奉天】

菱刈軍司令官

菱刈關東軍司令官は三日午後二時四分着急行列車にて來鞍し獨立守備隊第六大隊の隨時檢閲を執行し青葉町驛屋旅館に一泊し四日午前九時二十一分發列車にて北行

家庭

小學生の犯罪がめつきり増えた

子供の持物・お友達・何處で何をして遊ぶか常に注意を　これは親達の責任

小學生の犯罪――この言葉は恐らく大部分の父兄には意想外なものであらう。併し實際に於ては世人が想像するより又當の父兄が感知する程度より遙かに頻繁に小學生の犯罪が行はれてゐる。しかもこの春先になつて非常な勢ひで増加してゐる。

最も多いのは窃盜、それも萬引である。その理由は恰度その年齡が一、玩具、學用品等で一寸目先の變つた物に異常に心を惹かれる頃であること
二、未だ性的な方面に興味が無く犯罪本能が特にこの方面に集中されること
三、模倣性が強く他人が巧く成功した例を見るとわけも無く眞似て見たくなること
による、勿論この底に漸く萌し初めたあらゆる本能が流れてゐることは否めない事實であるが、最も著るしい誘因として少年期の活動寫眞に對する異常な

興味を 見逃すことが出來ない、犯罪の手口はいちく〳〵ぶさに明記する事を見合せるがこの種の少年、少女は槪して鋭敏な頭腦の持主である所から一般の人が想像するより遙かに巧妙なものがある。犯罪が最も多く行はれる場所は先づ書籍店、文房具店等の店頭である、小學生に最も出入し易く又商品が比較的自由に手に觸れ易いやうに陳列してある關係でもあらう。殊に多數の小學生が一時に入り込むとどうしても群衆心理が動いて犯罪が起り易い。一方子供が澤山入り込んで雜誌等の

立讀み をするのは店の方でもお客にとつても隨分迷惑な事に違ひない、勿論何と云つても子供の事であるから非常に惡質のものは尠いが、中には常習的に盜んだ品物を友人間で賣買して得た金は活動寫眞見物や買喰ひに費消してゐると云ふやうな者も相當ある、凡て犯罪といふものはなかなか一度切りで止むものでなく、一度巧く成功すると必ず二度、三度と繰返すやうになり段々その遣り口も大膽に巧妙になつて遂には恐るべき常習犯人となるのである、併し大多數の世の親達は何時までも自分の子をほんの子供と思ひ込み「うちの子供に限つてそんな事は」といふ親としての無理からぬ

信賴を もつてゐるが、この信賴は往々にして裏切られるものである、であるから子が持つ親達は常に子供の持物、友人、何處で何をして遊ぶか、何か秘密にしてゐる持物は無いかと不斷に細心の注意を拂つてゐなければならぬ、これは他人や世間に對する義理からでなく實に自分の子供の爲に果すべき責任である、萬一自分の子供に惡い癖――昔から盜癖と呼んでゐるやうに之は一つの

惡い癖 である――があることを發見したら、勿論誰にしろ自分の最善と思ふ方法で訓戒を與へ、それでも直らなかつたらどうするか、其の時は躊躇せず警察の不良少年、少女係に相談する事を勸めたい、警察といふと何だか不氣味で殊に自分の子供の惡を他人に打ち明けるのは親として二の足を踏むのは誰しもの事であらうが、こういふ人達は仕事の關係上不良少年、少女に對する理解も充分あり、又訓育上の完全な經驗と技術とを持つてゐるし、殊に業務上知り得した

秘密は 公私を問はず嚴守してゐるのだから、冷たい警察官といふ先入觀念を去つて溫かい相談相手として協力を乞ふのが最も賢明な策である、親も手を燒き學校の先生も匙を投げた子供の惡癖が警察に相談して九十%以上の好結果を擧げてゐるのから見てもまだこの種の初期にある者なら唯一度の訓戒によつて充分の効を奏するに違ひない、殊に兩親方に注意を促したいのは自分達の

享樂的 慾望から子供を活動寫眞館へ連れて行くことの弊害の如何に大きいかといふことである。當局者の探知した處によれば此等の犯罪の殆ど全部が活動寫眞に對する興味に始まつてゐるといふのだから親達は餘程心せねばなるまい

水あそび　鏡ヶ池にて

日ノ丸號ノユクへ（五十）　次朗

ドジンラハ「モシ　コノシマカラ　カヘルノガ　イヤナラ　イワヤへ　ハイツテ　クレ」トイフ、太郎ハ　コマツタ

ジツト　カンガヘテ　ヰタ　太郎ハ「キミタチ　ニ　ツリバリヲ　ヤル　ナラ　ヰタツテ　イイ　ダラウ」トイツタ

「エ、ソレ　ヲ　イタダケバ」ドジンラ　ハ　ニコニコ　シダシタ「サウカ、デハ　アスタクサン　モツテ　イクカラネ」

けふは端午の節句

子供の健康と榮達を祝福しませう

＝青空＝ に翻る鯉幟の輝かさ――內地のやうな若葉の輝き、薰麥のにほひはないにしても、私共日本人には嬉しい景物に違ひありません、そのお節句が參りました。滿洲の五月は、花と共に鯉幟の威勢よさから輝かに開けます。由來滿洲は殺風景だとよくいはれますが、それは眼に青い色を見ること少い自然風土をさすばかりでなく、新興新開の地としては傳統を持たぬことにもよりませう。勿論私共は

＝舊習＝ を墨守しようなどとは毛頭考へないし、新興新開の傳統の桎梏をもたねばこそ、潑剌として進展する將來をも約束されることを喜びもしますが、今、五月空にひるがへる鯉幟の輝かさを見る時、やはり日本人らしい心意氣を感じます。血は水より濃いと申します。如何であらうと

日本人は依然として日本人の血が流れてゐます。季節の移り變りそれぞれに、その自然と結んでの年中行事の數々など、やはり日本人といふ藝術的な國民のこころの

＝潤ひ＝ が見える氣もします。何も端午の節句といふ儀式を復活させたいなどゝ申さうとは思ひませんが、此のうらゝかな五月といふ自然を背景として、鯉幟の輝かさに、こどもの健康と榮達を祝福することは、それが唯に五月の景物としてだけにしてさへ、親の心を潤してくれるのではありますまいか。果しなき子供の進展を祈る親として、かく祈る心の潤ひに健かにうるほされる

＝親心＝ は、「子をもつてしる子の恩」にまで高められたくさへ思ひます。去られた家の夕やみの門に、生みの子の幟をひそかに見に來る親心をよんだ俳句もあつたやうですが、親心の愛に潤されて、此の滿洲に生きるこどもに健かな生長と、此の端午に當つて、さらに祈られることです

子供の遊び　菖蒲打ち

端午の日の子供の遊びとして菖蒲打といふのがあります。菖蒲を編んだものを以て地面を打ち音の大小を競ふのです。之は江戸時代に行はれたもので、その前身に印地打といふのがあります。之は石合戰で、柳の木刀を腰に橫たへ、頭巾を被り左右に別れて隊をくみ、礫を打合うて戰うたものです。全くチャンバラ以上で腕白どものさぞ勇躍して奮鬪したことでせうが、その爲に死傷をさへ多く出すといふ風で遂に禁止され、それが菖蒲打に形を變へたといふことです。家康が幼時印地打を見に行つて、小勢に味方した等といふのはこれの有名な話。この印地打の時、子供が身につけた菖蒲刀、菖蒲冑が、後には節句の飾物として飾られ、その菖蒲冑の前差の人形がいつか獨立して冑と人形とに分れ、人形だけを特に作つてお雛樣のやうに飾られることにもなつた樣です

街頭言

あなたがたの愛しいお子さんたちがドコで何をして遊んでゐるか御存じですか、そして持物は何を、お友達はどんな人達かを

◇

春漸く酣に、小學生の萬引を働くものが相當に增えて警察當局を憐ましてゐます、親たるもの愛し兒のため心すべきでせう

◇

けふ子供たちが、まちにまつた樂しい尙武のお節句、一家を擧げて心からお祝いたしませう

娘の親から見た理想のお婿さん……(12)

醜男でも穢多でも思想健全で丈夫な人　愼ましく不自由なくば結構

高橋利枝さんのお父様の理想

滿鐵運輸業吉櫃職會主高橋利吉氏の一家は熱心な佛教信者として平和な家庭です。四女利枝さん（二十歲）は三年前大連彌生高女を卒業して今ではお母樣の片腕となつて家事を見たり弟さん、妹さんの世話をしたり、お稽古け家庭研究所で數年間

◇…手藝を…◇ お茶やお花は斯道に堪能なお母樣がお師匠役ださうです「お茶なんて鳥渡といふ程激刺とした面倒臭いわ」といふお孃さんではある、佛教に熱心な御兩親の感化をうけて西本願寺の女子青年會等では相當活躍してゐるやうです。

「本人がどうしても二十二、三までは嫁ぐのはいやだと申しますものですから未だ話も進めませんので」といふお母さんのそばから「金持の家から再三縁談もあつたのですがお金を持つてる人にはどうも氣が進まないものですから」とお父さんのお話。

「ではお父樣の御理想は？」「何よりも第一身體ですね、五體のしつかりした思想の健全なもの、ちつと位醜男でも、よしんば穢多でもかまいませんから頑丈な人ですね。

◇…職業は…◇ 社會に害毒を流すやうなものでなかつたら何でも構ひません。金は無いより有つた方がと人は云ひますが、金持ちで德を積むのは非常に難かしいもので、本人として は別に非道い事をしてゐない積りでも他から見ると大分無理な事を敢したりする樣になりますでも又あまり貧乏でも不義理をしたりする樣になりますからつゝましく不自由なく暮せる位が一等でせうね。それから常識の豐かな人、これは大變大切な事だと考へてゐます。も一つ是非望ましいのは宗教的な信仰ですが、社會事業などにしてもさうです

◇…宗教的◇… 信仰に基づかない人の行爲はいくら精一杯やつても何處か足りない所があるものです。……佛教で來生の恩といふ事を申しますがこれは非常に意味深い言葉だと思つてゐます。來生の恩を知る人達ばかりだつたらいがみ合ひをしたりする事もなく、どんなに住み心地のよい現世になる事でせう、他の宗教も惡くはないでせうが、私は淨土眞宗の門徒ですから親鸞の敎を最も尊いと思つてゐます。で娘も信仰のある同じ親鸞教の

◇…家庭へ…◇ やりまし……本人も幸福だらうし、醜い嫁姑との葛藤なんか起る筈がないと信じてゐます」【寫眞は利枝さんとお父さん】

育兒の心得に就て日本の父母へ提唱

よき親にあらざれば良き育兒は出來難きものである母がその子を愛するにあたり他の何人よりも眞劍である事は元々母子の眞情に起因するとは言へ、親にあたへられた特權と申すべきである、母の愛と母の智識と母の注意力とが育兒に重大な關係を持つ事を思へば親として本週間の爲に特に心を傾注すべきである。

全國乳幼兒愛護週間

子供を育てるに當つて三つの最も必要なものがあるそれは愛と智識と細心の觀察力とである愛は父母の兩親から注がれる眞心こめた熱愛でなければならない、子を抱く手にも兩親としての慈愛がこもつて居らなければならない、愛は決して言葉ではない表情でもない心のひらめきが一種の波動となつて傳はつて行く無形の力である、赤ん坊は親から受ける無言の慈愛をよく受け入れる力を持つて居るだから愛の力の强さと弱さによつて子供の心は圓滿に育てられもし淋しく育てられもするものである然るに世の中には子供の養育を乳母や子守の手にゆだねて自分自ら享樂の爲に大部分の時間を消費さるゝ親達の少なくない事は誠に人道上から見て遺憾此上もない事である、人間としての眞の人間を造る爲には是非共母の汗を必要として居る事を世の婦人にお傳へしたいのである。

更に又重大な事は、申す迄もなく育兒の智識に明るいと言ふ事である、小兒の胃腸の狀態に合致しない育て方をすれば必ず胃腸を障害するものであり、氣溫の變化を無關心で居れば感冒にかゝり感冒の手當を不充分にした爲に取返しのつかぬ結果を見る事なども度々子を持つ親の經驗する所である。

又親として常に育兒上細心の觀察力を養ふ事が必要な事であつて乳の飮み具合、顏色、笑ひ方、手の振り方、等にも必ず乳兒の要求や滿足や不滿足等の感情の表はれるものであつて觀察力の鋭い母は僅かな子供の表情によつて健康上の障害などを看破するが故に育兒上深い誤りに陷る事なくいつも健康を支持する事が出事るのである今般全國的に行はるゝ乳幼兒愛護週間に際して全日本の親達の爲に本文を捧げる次第である。

乳幼兒胃腸内の有害菌を殺す　榮養の話

新學說

文明の進むにつれて榮養の種類が多種多樣に出現して來た事は一面考へれば結構な事であるが一面又選擇に困難を來す樣な狀態である事は非常に不幸な事である。乳兒に關する物は比較的少いけれ共尚數十種を數へる狀況であつて、あるものは極めて偏頗な榮養のみに走り、あるものは不必要な養分までも混入せしむるなどあつて、眞に必要丈のものを必要丈含む完全なものゝ少ない事は誠に遺憾である。

大人な らば各種の食物を混食する故に各種の成分を各方面から攝り得るが、乳兒は消化器の未熟な爲に殆ど單一な食餌によつて成長に必要な榮養分をとらねばならないのである。

そこで自然は極めて巧妙に母體から母乳を分泌する樣仕組んで母乳中には身體發育上必要な全成分を含有する樣にしたのである、しかしながらこれも母體の健康狀態によつて異なり且つ又人間と獸類によつて著るしく異なつた狀態にある事は無論である。

從つて それを理論的に申せば乳兒の榮養は身體精神共に健全な母體から出る乳を最良のものとすべきであつて牛乳や牛乳製品等は之に次ぐべきものであると申さねばならぬ。だが牛乳そのままでは母乳と異なる點が大いにある爲に牛乳や牛乳をそのまゝ乾燥した丈の粉乳では決して乳兒榮養として最良のものとは申されません

そこで種々と醫師學者が考へた結果牛乳を用ひて最も母乳に近い成分性質のものを造り得たならば人工榮養品として實に理想的なものであると言ふので世界の學者が研究を續けたのである。其の結果漸く完成されて一般に普及されて來たものが即ちラクトーゲンと稱するものである。

左記の成分表から見ましてもラクトーゲンが母乳に近似して居る事を知ることが出來る。

	母乳	ラクトーゲン	牛乳	煉ミルク	普通乾燥乳
水分	八八・一〇	八六・一九	八七・三〇	二六・六四	八八・一〇
脂肪	三・一〇	三・三三	三・八〇	三・四	三・四八
乳糖	六・六〇	五・九九	四・七五	四・七	四・三三
蛋白質	二・〇〇	三・三三	三・四〇	三・七八	三・八四
灰分	〇・二〇	〇・六八	〇・七五	〇・六五	〇・六九
蔗糖	〇	〇	〇	一〇・七八	一・一七

此表か ら見まして母乳と牛乳との最も著しい差異は母乳は牛乳に比べて乳糖の含有量多く蛋白質の含量が少ないのであります然し之れは人と牛の異なる所であつて自然の最も巧妙な點であります。例へば乳糖に就いて研究して見ると哺乳動物の乳の中で槪ね乳糖の量は高等動物になる程多く下等動物になる程少ないのであつて、人間に至つては實に最も多く含有して居るのであります。

何故我々人間には斯く乳糖を多く必要とするか？乳糖は胃腸の內部に於ては普通の砂糖（學問上蔗糖と言ふ）に比べて消化吸收が惡いのである、その消化の惡い乳糖を多く含んで居る事は一つの不思議であり一つの缺點であるかの如く考へられるのであるが、之れには一般人智の及ばない自然配合の巧妙さがある事を申上げねばならない。

何故か と申せば我々人類の生活環境には種々の有害細菌がつき纏つて居て、乳兒の胃腸內にも之等の惡い細菌が極めて侵入し易いのである。然るに母乳中に含有される乳糖が胃腸內に入ると之れが腸內乳酸菌の繁殖を助けるのである、この乳酸菌は人體にとつては最も貴重な菌であつて他の有害な細菌と戰つて之を死滅せしめ腸の働きをいつも完全に保つのである。

言ひかへれば母乳やラクトーゲンの樣に乳糖を多く含有すると言ふ事は人體に有害なバクテリヤを殺す爲に兵士の役目をつとめるのである、發育未熟な乳幼兒時代には有害細菌の作用を防ぐ爲には只乳糖の力に依らねばならないのである。

人工榮養 による優良兒の中でもラクトーゲンの愛用者が特に强健であるのは實に母乳を標準として高遠な學理によつて製造され、前記乳糖の含有量も殆ど母乳に等しいからである。

そこで我々は育兒上第一に母乳を推獎するは無論であるが、母乳不足の時、發育不良の愛兒を持たれた方々には榮養としてラクトーゲンを用ふる事が蓋し第一等である事を此際お傳へする、就ては育兒に關する各種の質問など及び參考の小冊子、ラクトーゲンの見本等は、大阪市東區伏見町二丁目、乾卯食料品株式會社育兒相談部か若くは東京市日本橋區伊勢町一七の同社支店へ御照會あれば無料で御送りする事になつて居る。

離乳期の育兒法

どのお子樣にも大切な

赤ん坊が生れてから六七ヶ月以後になりますと母體が健康で完全な母乳がありましても最早や母乳のみでは充分に乳兒の榮養を充たす事が出來ないのであります更に進んで滿一ヶ年以上たちますと母乳の榮養價値は著しく不足して參ります、ですから母乳の最も有効な時期には母乳を與へねばならぬが母乳が良いと云ふ事を信じ過ぎていつ迄も母乳のみを與へて居ましては大失敗を招くのであります、赤ん坊の發育程度に應じて母乳以外の食物を漸次に與へ誕生時分には出來得るなれば完全に母乳を止める事の出來る樣せねばなりません

醫學博士藤澤好雄先生は雜誌乳幼兒誌上に左の通り發表されてゐます

「乳兒は七八ヶ月頃になると乳齒が出初めるこれは卽ち乳兒の前半年間に於ては母乳は理想的缺くべからざる榮養物なるも後半期になれば發育旺盛なる兒體の需要に對し……

離乳期食物の種類　重湯、野菜スープ、肉スープ、貝類スープ、味噌汁、穀粉煮汁、粥、卵、牛乳、パン、うどん、魚肉、菓子類、果物類、諸種飮料

離乳に關する詳細冊子は左記で贈呈致しますから御申越下さい

大阪市東區伏見町二丁目　乾卯食料品株式會社

いと御熱心に 旅順御見學
北白川宮永久王殿下

四日正午爾靈山の激戰地跡を親く御見學を終らせられた北白川宮永久王殿下には御晝食後午後一時十分同高地を御下山、馬車にて同四十分關東廳博物館に御到着、津田館長以下館員の出迎へを受させられつゝ御先導の館長に續かれて階下の佛像、ミイラから

階上 に御通りの上陳列された古代支那の陶磁器、衣服其他數千種の珍品を約三十分に亘り御興深げに御覽遊ばされたが三時厚東要塞司令官の誘導にて黄金臺要塞に御成り、遼東半島の南端に突出せる同高臺の頂上眼下に渤海黄海の海面を御俯瞰遊ばされつゝ副役當時廣瀬中佐と共に福井丸に乗組んで旅順港口閉塞に參加した在旅順の紙商松崎松關兵曹の實戰談及び旅順要塞司令部附松下參謀の旅順港灣に關する

講演 を約四十五分間も熱心に御聽取あらせられ四時頃陸士學生一行と共に無事二日間に亘る御視察日程を終へさせられ御假泊所たる三十聯隊兵營に御歸還あらせられた

御招待宴お成

旅順戰跡の御視察を終らせられた北白川宮殿下には四日午後四時廿分より御假泊所に御小憩の後六時より武上武官を随へられ坂田校長以下幹部と共に將校集會所に於ける菱刈軍司令官主催殿下御招宴會に御臨席、司令官代理三宅軍參謀長以下各部長、森僚、戰跡説明者等御陪食にて御會食、食後は御寛ぎの上種々の御歡談あらせられ八時過ぎ御假泊所に御歸還あらせられた

けふの御日程

旅順戰跡御見學中の北白川宮永久王殿下には五日午前五時三十分御假泊所たる歩兵聯隊兵舍を自動車にて御發、旅順驛發六時の列車で陸大生一同と共に御離旅の御豫定であるが、塚本長官以下在旅官民學生兒童は今朝驛頭及び沿道にて御見送り申上ぐる筈

閑院若宮殿下 公主嶺お成り

閑院宮春仁王殿下は文官屯における古戰場の詳細なる講演を高木中佐から聞し召され一時間驛待合せに俄に設けた驛長室休憩所にも入られずプラットホームで極めて御快活に一同と歡談遊ばされた後公主嶺へ向はせられたが立川署長は鐵嶺まで御見送り申し上げた【奉天電話】

公主嶺に御着

閑院宮春仁王殿下には四日午後五時十九分公主嶺に御着、齋藤驛長御誘導御機嫌麗しく御下車遊ばされた、森司令官外多數はホームに整列奉迎申上げ驛頭には各團體、學生並に市民奉迎した、貴賓室に於て森司令官、三浦大隊長、若松聯隊長、西村地方事務所長に單獨拝謁を賜はり御小憩後御乗馬にて司令部渡邊副官御先導御宿泊所に入らせられた【公主嶺電話】

大連タクシー界に 自由競爭時代來る
大資本に對抗か屈伏か
新會社創立と群小タクの苦境

大タクと滿タクの合同問題は既報の通り三日兩者間に覺書の調印を了し四日午後二時から遼東ホテルで新たに生れた大連自動車株式會社の創立總會を開催の結果社長に田邊敏行氏就任し專務取締役葛和藏氏、常務取締役越久吉、伊藤勝雨氏、平取締役高橋米吉、野村英一兩氏、監査役村田慤麿、立石仍平兩氏とそれ〴〵

選任 された、資本關係は大タク、滿タクの現在資産及び營業權利金等を合せて五十萬圓となし拂込金十五萬圓を承認し同日直に官廳の許可を申請した、これで大連タクシー界は完全に大資本の手に統一された譯であるが、新會社ではなほ群少タクシーの買收に手を伸ばし、既に二、三タクシー業者は近く新會社に合流することゝなり目下交渉が進められてゐるゝこの結果群少タクシーは益々經營困難に陷るを

豫想 し、打つて一丸となり新會社に對抗するか、大資本の前に屈伏するかの二途に迷ひその歸趨は注目をもつてみられてゐる殊に新會社の抱負としては混沌たるタクシー界が統一された曉は現在の既設組合たる大連自動車營業組合の存在は不必要で、これが爲め合理的經營によつてタクシーの料金を値下げせんとしても組合協定によつて縛られ公益に利することが出來ぬ矛盾せる破目に陷つてゐるので組合撤廢の

運動 を行ふ意向を有しており百五十臺の車臺と二百數十名の從業員を使ひ全市に交通網を敷いてゐる新會社が料金の値下げを行ふに至らば、さなきだに經營困難な群少タクシーには少からぬ打撃と見られてゐる、かくて大連タクシー界は自由競爭時代へと逆轉しつゝある

巧妙な組織で 法網を潜る
大密輸團檢擧て來連中の 中筋警部補語る

國際的密輸事件の取調を了した中筋警部補はホット一息ついて語る

事件の性質が性質だけに私達は極秘裡に刑事課の應援を得て捜査してゐたので、三十日夜行で到着し鎭西旅館に宿をとつて活動を始めました、一味の組織は極めて巧妙で、隨分捜査に苦心しました、大阪における首魁山路の邸宅は實に堂々たるもので藝妓上りの妾を四、五人も置き贅澤な暮しをしてゐました、捜査の中最も苦心したのは一味が常に數日の中に住所を變へることで、狙つて襲つても常に風を喰つて逃走の跡といふ有様で骨を折らせました、一味の連絡は巧妙で決して住宅備付けの電話では一味間の連絡をしないこと捕つても一味の名を白状しないこと等嚴重な仲間の規約が守られてゐました、刑事課で逮捕して戴いた井原は假名を春田、秋田、庄島等と幾つも持つてをり、首魁の片腕で年は若いがガッチリした大親分です、この密輸團は日本全國を股にかけてゐる大規模なものですが相當材料も集りましたからこの次の船で井原を大阪へ押送する考へです 關東廳刑事課創設以來連絡を執つたのがこれが始めてです

預金關係調査

密輸團井原及び市中の關係者數名の取調べを了した中筋警部補は四日午後より市中の金融機關につき調査を開始したが、密輸團は大連を中繼根據地としてゐた關係上巨額の密輸資金を僞名して大連市中の銀行に預金してゐたものと言はれてゐる

報知日米機 勇ましく壯途へ
羽田國際飛行場出發

【東京四日發】征空一萬五百餘キロ太平洋の怒濤をかすめて日米橫斷飛行を目指す吉原清治飛行士の報知日米號は四日午前十時十分羽田東京國際飛行場を出發其の壯途に上つた、此の日五月の空麗かしく晴れ地上の風速二米絶好のコンデーション、午前六時五十七分吉原飛行士は愛機を

操縦し 霞ヶ浦から羽田飛行場へ飛來し徐ろに時の至るを待つ、紅白の幔幕、日米國旗に飾られた歡送式場には聽て午前八時四十分戸山軍樂隊の國歌吹奏に式は始められ賀陽宮殿下より賜つた日章旗は鍋島直縄子令孃松子孃の手で式場中央に掲げられた、報知新聞社長の經過報告の後小泉遞相、米、露兩大使等熱烈な送別の辭を贈り野間社長より東京、横濱よりアメリカ太平洋沿岸各都市へのメッセーヂ及び各方面より贈られた

護符を 縫ひ込んだ黒猫のマスコットを吉原飛行士に贈り最後に吉原飛行士は赫顔に決意を浮べつゝ萬雷の拍手に必ず成功すべきを誓ひて式を終る、斯くて歡送の飛行機、飛行船と共に空に轟音る感激の場面展開される中を吉原飛行士は九時五十分機上の人となり數萬の見送人に訣別をなしつゝ九時五分眞紅のフロートに白波を蹴つて滑水沖合一千メートルに機を運び十時十分鮮かに離水場を一周の上北へ飛び去つた

小河原沼着水

【青森四日發】今朝十時十分羽田國際飛行場を出發した吉原飛行士の報知日米號は羽田沼崎間六百八十キロを翔破し午後三時二十五分沼崎小河原沼に無事着水第一日の航程を終つた

賢所三殿 御參拜
順宮さま

【東京四日發】去る二十五日を以て御誕生五十日にならせられた順宮厚子内親王殿下には四日御延期中の賢所初御參拜遊ばされた、午前十時三十分純白の御洋裝を召された殿下は伊地知女官に御抱かれになり天皇、皇后兩陛下より賜つた唐織地に美事な櫻花を配した御眼、松竹梅模樣の繪彩色の檜扇、鴇色の御袴を載めた家納喜宮を恭しく捧持の黒田皇后宮事務官を從へられ賢所三殿に初の御參拜遊ばされた、なほ新宮樣は午後一時半皇太后陛下を大宮御所に御訪問になつた

御發育御良好
宮內省發表

【東京四日發】順宮厚子内親王殿下は、御誕生以來御發育頗る御よろしく拜されるが皇后宮職は四日左の如く御發育状況を發表した

御體重　四千八百三十五
御身長　五十六センチメートル

ほがらほがらの 五月ぢやないか
五月祭りは花のころ
大連運動場で賑かに
十七日午前十時から

花は滿洲野にそろはんせ 花は滿洲野にそろはんせ。陽春五月、暖かな陽炎をあびて大いに踊り大いにうたふとて生れ出た五月祭り、回を重ねることすでに二回、第三回目がこの十七日午前十時から大連運動場で賑やかに行はれる、主催者の大連市役所では年々歳々盛んになりつゝあるので大いに力を注ぎ今年は新趣向をこらした結果約一萬の造花を當日の出場者及び見物人に與へ、大連運動場を花で埋めてしもふ計畫を立てた、又從來合同舞踊を行つて居た各女學校では各學校個定にそれぞれ選定した舞踊を行ふことになり四日午後二時より大連市役所會議室に於て各方面の關係者集合協議の結果當日の番組左の如く決定した

1、ごあいさつ(山中會長)2、日本國旗掲揚(國歌合唱)3、中國國旗掲揚(國歌合唱)4、五月祭(小學校女生)5、滿洲民謠(羽衣校女生)6、エリンネリング(女子商業女生)7、すみれ(小學女生)△おやすみ 8、ポーランド民謠(彌生校女生)9、女子用聯盟體操(神明校女生)10、兒童舞(中華青年會附屬小學女生)11、五月まつり(全女學生)12、五月まつり(一般婦人)13、行進(全員)14、兩國國旗降納(萬歳三唱)

春季競馬
四日最終日

四日の星ケ浦競馬最終日午後は優勝レースに人氣を呼んでファン續々と押かけ俄然活況を呈したが、優勝レースは何れも出馬相伯仲して居ることとてファンをハラハラさせ穏風吹きまくる中を大接戰の末優勝レースは第五競馬の關東軍司令官賞、駿歩遠歩は「南山」競馬滿鐵賞新抽優勝馬は「瑞流」馬主白川キワ氏、堤騎手、第九競馬倶樂部賞新古呼馬は「左近」馬主松山綾吉氏、小田騎手、第十競馬關東廳長官賞改良新古呼馬は「漣」西園慶助氏、田中善騎手、第十一競馬大連市長賞各抽優勝馬「丹生」伊藤ナヲ氏、山下騎手と春期優勝盃を各々獲得した、尚最終日の勝馬投票券賣上高は第十三回馬にて行ひ總入場券購入者二千五百三十二名よりの幸運者は一等能登町一丁目十八西向ハル(五七)二等越後町廿九松浦ヌイ(四三)三着山縣通り二十八池田佐七(三二)の諸氏が當籤した六日目の馬券賣揚高は四萬七千八百卅圓で今期勝馬中總賣揚高は二十五萬九十五圓と言ふ好成績であつた、午後よりの成績左の如し

▲第五競馬(軍司令官賞速歩優勝レース)四千米 第一着南山(小川騎手)十二分十九秒、第二着勇幸、第三着金尚、配當五圓十錢
▲第六競馬(新抽)二千米 第一着冠(保利騎手)二分五十二秒一、第二着麗駒(一馬身)第三着四光(大差)配當一着五十圓、二着二圓六十錢
▲第七競馬(各抽)千六百米 第一着露天(山下騎手)二分十八秒三、第二着金峰(七馬身)第三着昇天(三馬身)當十三圓十錢
▲第八競馬(新抽優勝レース)二千米 第一着瑞流(堤騎手)二分五十秒三、第二着柳(八馬身)第三着五秀(四馬身)配當六圓七十錢
▲第九競馬(新古呼勝レース)二千四百米 第一着左近(小田騎手)三分五秒、第二着武幾鳥矢(一馬身半)配當五圓三十錢
▲第十競馬(改良新古呼優勝レース)二千四百米 第一着漣(田中善騎手)三分八秒一、第二着石河(十馬身)第三着三鳳(大差)配當五圓十錢
▲第十一競馬(各抽優勝レース)二千四百米 第一着丹生(山下騎手)三分十一秒四、第二着赤玉(大差)第三着寶(大差)配當五圓八十錢
▲第十二競馬(各抽)千六百米 第一着美勝(小田騎手)二分十四秒一、第二着(四馬身)第三着白駿(半馬身)配當四十〃圓
▲第十三競馬(新抽)千二百米 第一着山陽(上田騎手)一分四十三秒一、第二着加島(一馬身半)第三着千島(九馬身)配當一着五十圓、二着二十八圓二十錢
▲第十四競馬(新抽)千四百米 第一着鬼鹿毛(足立騎手)二分四秒三、第二着白鳳(鼻)第三着竹生島(三馬身)配當十二圓十錢

デ盃歐洲戰

【東京四日發】三日歐洲ゾーンデ盃戰各地の成績左の如し

▲プラーグ チェッコスロバキア對スペイン第三日シングルスは各一勝しチェッコは三勝一敗にてギリシアと第二回戰に見ゆることゝなつた
▲ブタペスト イタリー對ハンガリー第三日シングルスはイタリー二勝し結局四勝一敗にて第二回戰にオランダと對戰する
▲モントロー アイルランド對スイス三日目シングルスにてスイスは零敗しアイルランドはスイスに全勝二回戰に南阿と戰ふことになつた
▲デュッセルドルフ 南阿對ドイツ三日目シングルスにて南阿二勝、これにてドイツに全勝し第二回戰にアイルランドと戰ふことになつた

體育主事會議を 七月奉天で開く
全國より七十餘名參集

昨年五月東京に於て開催された文部省主催の全國體育主事會議の席上次年度の會議地を滿洲にされたき希望決議されたので文部省當局に於ても從來各種中等學校長會議小學校長會議並に地歴史數學協議會等を滿洲に於て開催した例にならひ、これが斡旋を引受け右交渉を非公式に滿鐵に依頼して來たが滿鐵に於ても學校體育の振興及び一般社會體育思想普及のため十分効果あり又體育主事は事務の性質上各方面に接觸する關係上これが主催をなすことになり七月上旬文部省體育課員及び全國體育主事約七十名を招待し奉天に於て全國體育主事會議を開き約二週間の旅程を以て沿線の體育施設等を視察せしめることに決定した

選手派遣を 力說する
氷上聯盟へ 林田氏出席

滿洲體育協會主事林田與氏は來る十日東京上野松坂屋貴賓室において開催される大日本スケート競技聯盟臨時代表委員會に出席のため四日出帆のばいかる丸で上京したが出發に先だち林田主事は語る

滿洲の運動界方面からは私が代表して行くのだが會議の主なる議案は四年米國ニューヨーク州レークプラシッドにおいて開催されるウインタースポーツに選手を派遣する件で、また聯盟の五年度會計報告がある筈である こちらの意見としては無論選手の派遣はやるべきで滿洲のみでもウインタースポーツに選手を出した經驗もあるし派遣すべしと強調する、費用はどうしても文部省の資金から出すべきで選手選出は推薦が好いと云ふ事を述べるつもりで居る

鑛山用の ダイナマイト
藏相邸の爆彈

【東京四日發】警視廳は井上藏相私邸爆彈事件犯人搜査に努めてゐるが未だ其の端緒も得ないでゐる尚爆彈は破片の化學試驗の結果鑛山用ダイナマイトと決定した

支那人が 酒密造
罰金二百圓

大連民政署間稅係で昨年數件の酒の密造を發見し嚴重處罰して以來酒密造の跡は暫く杜絶へてゐたが、日野西稅務吏は一兩日前西崗街四四新賃義興北棧こと齊德本かたに踏み込み再び糯米酒の密造を發見し現酒三斗一升六合を沒收の上引揚げた

同人は五年二月以來密造に從事し而かも間稅係に於て數件の密造を檢擧した事實を知りながら巧みに當局の眼を晦まし犯意を繼續して今日まで七石四斗の糯米酒を密造し之れを市中に密賣して百十八圓四十錢の脫稅を圖つたもので民政署では情狀酌量の餘地なきものとして直に二百圓の罰金を言渡した

女學生の 花賣り
五千個賣盡す

乳幼兒愛護週間で二・三日の二日間大連各女學校の女學生は各婦人團體の應援を得て兒童愛護を表徵する造花の販賣を行つたが、非常な人氣を呼んで豫定の三千個を瞬く間に賣り盡し更に二千個を追加したが、これも三日の午後二時までには全部を賣り盡した、この賣上高二百五十圓、原價の百五十圓を差引百圓の純益を上げたので市内各兒童保護團體に寄附する事になつた

尚ほ赤ン坊審査會は四日も引き續き午後一時より市社會館で催される筈だが、六日開催の豫定であつた協和會館の母の會は五日午後二時開催に變更された

大商對龍中野球戰
けふ午後四時 滿倶球場にて

天覽馬術大會

【東京四日發】端午の節句をトし在京各官衙學校在職馬持上長官以上より成る天覽馬術大會第一日は四日午後一時半より舊本丸内にて開催天皇陛下には御愛馬白雪に召されて出御宇垣、井上、南、吉田各大將を始め十三班百廿四名の各個騎乘部隊運動等を天覽に供し各出場者は皆忘れぬ鮮かな妙技を天覽に午後四時半終了した

管樂界視察に
高津敏氏東上

滿鐵が今回鞍山製鐵所、沙河口工場、理學研究所にブラスバンドを組織する事になり、これが指導に當る事となつた、滿鐵音樂會の高津敏氏は四日出帆定期船で內地に向つた

愈々始める事になりました、新しく撫順からの申込もあるので相當忙がしいと思ひます、今度は內地における各方面バンドの視察殊に陸海軍樂隊をよく見て來やうと思つてゐます、序でに界を視察して廻り必らず今は安いと思ひますから樂器を仕入れてくるつもりです

本社參觀

四日午後久保田訓導引率鞍山小學校生徒百五十名の一行

フルマラソンの最年長者として毎年人氣者の大連民政署の笠松老、本年五十六歳であるがかくしやくたるもの本年も赤帶赤鉢卷で四時間と四十五分でゴールに入つた

……◇……

笠松老は本年三回目の出場で毎年殿り乍ら最後まで走り拔いて老人の頑固一徹なところを見せるが本年は到着受付の時間を間違へることになり昨日出發に際して岡部審判長から「今年は祭大會で引返し點の受付を三時まで本社前ゴールの受付を五時までとし、其の後は審判官は引揚ますから」と注意を與へたので笠松老は口の中で「時間まで着けるかしら……」

……◇……

この笠松老、歯がぬけて了つて到頭我慢出來ず、昨年末前歯三本だけ入れたが「歯は惡くなつても脚は未だ〳〵」と今日まで毎朝三號、四號系統の電車道約一萬米をてく〳〵走り續けてゐる【寫眞は笠松さん】

◇正誤 昨紙本欄の寫眞は人違ひでした、お詫びします

虹と兜虫（116）

龍膽寺雄作　一木弴畫

鎧武者（七）

まだ主人公お歸りにならんかな？

伯爵から再度の云ひつけで、定紋入りの提灯を地べたに播ゑがしながら、兜を迎へに天狗窟へやつて來た紋付袴の木島老人は、吊ランプの灯射しの明るい窟の中に、踊りの身仕度で一さ騒動やつて居る兜たちを見出だすと、あツけに取られたと云ふ風に聲をかけるんでした。

「何をはじめました一體？」

は、は、は！

兜は識合ひの船長さんから貰つた古い禮裝の一さ組をハイカラに着こなして、それに、例のつけ廣のシャッポと云ふ異様ないでたち、木島老人を顧みて腹の底から高笑ひをするんです。

「どうですこの恰好は？……これでスペエン・タンゴを踊るんですよ」

「スペエン・タンゴ？」

「これからあんたンとこの觀櫻會にみんなで出ましてれ、一つ餘興に出演しようツてんです。どうです？舞臺をちよいとの間借りたいんですが…」

いよく出ていよく突飛です。

「へえ」

老人は眼を瞠つて、更に瑁たちの扮装を眺め、

「その何ですか、何さかタンゴ云ふのは例の西洋の踊りですかい？」

「さうよ」

瑁は裸に捲いた眞ッ赤なヨットの帆の衣裳に、キラキラさ銀紙を貼りつけながら、

「あたしたち今舞臺稽古するから見てらッしやいよ」

「へえ」

しかし老人は、裸に近い女の子たちの艶かしい姿にいさゝかテレたと云ふ風に、

「それより……暮れがたからわしは三度もこゝへ、あんたがたを迎へに來さるんぢやで。今も殿様から早う來るやう言傳てを云ひつかつて來たんぢやが……」

「今すぐ行きますよ」

兜は賑かに、

「一つ伯爵に耳打ちして、さう前觸れをしといて下さい。それから舞臺方の交渉もれ。光線が欲しいんです。……あのサアチライトを舞臺へ向けて貰ひアいゝんですが……」

「本當にぢや餘興をやりますか」

「本當にやりますよ」

「ぢや歸つて係りにさう申して置きますよ」

「どうぞ」

瑁は兜にかはつて

「伯爵によろしくれ」

「…………」

頑固な山莊番の老人も今宵ばかりは素直に、勝手な相手の注文をウンウンさ耳に通して、さて窟から引ッ返したんですが、何しろ根が浮浪少年の兜です。晴の場所で甚なことでもしなけりアいゝがさ、どうやら舌の奥に痰でも出來た樣に、妙に氣がゝりなんです。

「あたし、ぢやマンドリンひく」

「無論さ」

兜は言下に

「得意なお前のラ・パロマがいゝや。おいら秘藏の藝當だから、いくらアンコオルで受けたつて一さ幕かッきり！さ云ひア聞こえがいゝが、何ころ藝は一つきりなんだからな。は、は、は！瑁。仕度くはまだかい？」

「もういゝわ」

瑁は指の頸にくツついた飯粒の殘りを喰べながら、

「どう？綺麗に見えろ？」

「一つそこで踊つてみな」

云はれて瑁はちよいと髪を頬から拂ひ

「姉さん何かひいてよ」

「でも、糸一本切れてゝよ。……」

「……」

「いゝさ！」

兜は無雜作に

「それより、瑁！お前大丈夫かい脚をあげても。……ズロオスはまさかしてるだらうな？」

瑁はけろりとして「オーケー」

柳壇

「旅」　高橋月南選

宿屋から下駄で活動の客となり　旅順　柳生　柳月
提灯の旅館が並ぶ終列車
長旅の細々書いて二枚貼り　長春　岡田　初郎
旅の宿日の出の空を敎へられ
せかぬ旅消ろさきめて豬口がふへ　旅順　岡野　榮丸
宮島へ着いたさ杓子屆けられ
旅の子へ母の手縫ひが屆けられ
十五年故郷へ夢を汽車の窓
食客は旅費を貰つて立つ氣なり　旅順　東　岳坊
旅行先きからの便りへ火の用心
トランクへ世界一周の宿印
旅立ちに妻仁丹まで添えてあり
旅行先き紹介状で迷はされ　大連　一　碧
汽車の旅退屈してならぬ腕時計
空の旅膽をつぶしたエヤポケツ　皮口　杏　樹　房
喧嘩した旅で詫びた親に出し
旅の恥逸話に殘る出世ぶり
既落の旅へそれさ巡査の目　大連　藤富　淀月
○　○
類燒の避難所へ來る旅便り　旅順　柳生　柳月
初旅へ折目正しい地圖を出し　大連　海老　水母
繪葉書しげし味ふ旅心
見え出した故郷の山に鳴る動氣　大連　高木　満山
思はざる人情に泣く旅の空　鶏子窩　杏　樹　房
○
仁丹を一つ車窓の晴れた景　高橋　月南

新刊紹介

▲滿鮮（五月號）價五十錢、大連市須磨町六滿鮮社
▲石楠（九月號）價五十錢、東京市外中野町西町石楠社
▲東洋（六月號）價五十錢、東京市麹町區内幸町東洋協會
▲海外（七月號）價四十錢、東京市外落合町文化村海外社
▲農民（五月號）價十錢、東京市外杉並町全國農民藝術聯盟
▲セルパン（創刊號）價十錢、東京麹町區一番町第一書房

けふの放送

大連 JQAK

五月五日午後七時

▲ニュース▲挨拶高島豐▲童謡（イ）端午節の歌（ロ）雨（ハ）ひよこ（ニ）汽車双葉幼稚園▲兒童劇「鯉幟の放送」一場景一、太郎さんの家の前二、子供放送局カナリヤ子供會、放送指揮並説藤井葉二、太郎野中久江、花子加賀幸子、道子西谷八重子、小夜子樋口匡子、鯉幟（甲）持留笑子、同（乙）森永美代子、同（丙）久米鶴子、放送局員中島政江、獨唱中島初江▲合唱男野四部（イ）我國の兵士（ロ）星の歌双葉幼稚園男子部▲お話（麻疹の豫防法と手當）醫博士金子甚藏▲童話松林小學校長倉井弘▲ラヂオ體操初心者練習、熟練者運動▲職業紹介事項▲料理獻立▲天氣豫報

東京 JOAK

五月五日午後六時二十五分

▲講演「神經質兒童の特徴と家庭に於ける注意」醫學博士杉田直樹▲管絃樂交響曲五番（洋樂の夕）（新世界より）第一樂章アダヂオ、アレグロ、第二樂章ラルゴ、第三樂章スケルツオ、第四樂章アレグロ、コン、フオコ、日本放送交響樂團、指揮近衛秀麿▲ピアノ獨奏（一）前奏曲と遁走曲メンデルス、ゾーン作曲（二）パスピエ舞曲ドリーブ作曲（三）ラプソディー、インブルーク、ガーシユウイン作曲、クローレンスヒユーブナー▲室内樂（一）アレグロ（二）アンダンテ、コンモツ（三）スケルツオ（四）フイナーレ、アレグロ、ジオコソ（シロタ、トリオ）（ピアノ）レオ、シロタ（ヴアイオリン）ロベルトポラック（チエロ）ハイリンヒ、ウエルクマイスター